

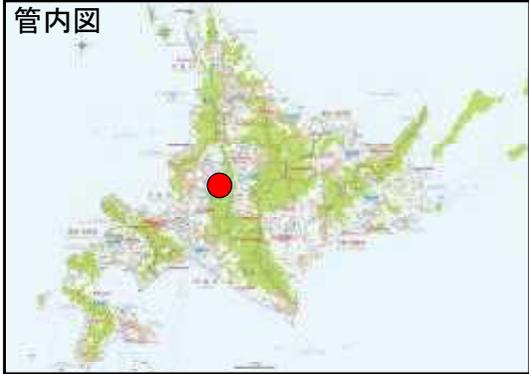
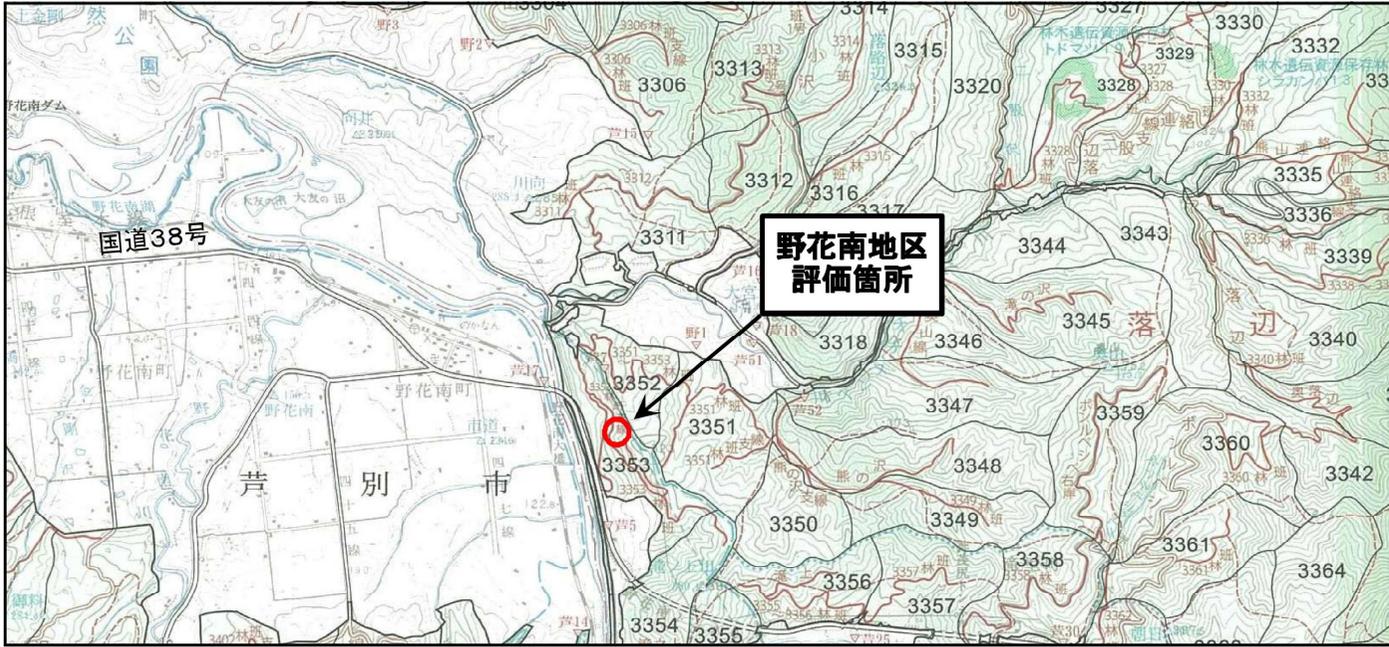
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	白岩 （しらいわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、余市町北部の日本海沿岸に位置し、平成28年3月に融雪に伴う落石が発生し、既設の落石防止網を破り、直下の船小屋を損壊する等の被害が発生した箇所である。</p> <p>当該斜面は、崖状の露岩部であり、風化による亀裂が発達していることから、今後の降雨や凍結・融解により再び落石が発生し、直下の漁港施設等に被害を与える恐れがある。</p> <p>このため、当該事業の実施により落石を防止し、直下施設の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 石狩森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.78ha			管内図 	
主な保全対象	漁港施設 1箇所、漁船 4隻、漁家 1戸				
総事業費	240,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成35年度（6年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	浜益 （はます） （北海道）
事業目的	当該箇所は、石狩市浜益区に位置し平成29年9月の豪雨（150mm/日）により、法面崩壊が発生し崩壊土砂が国有地に隣接する国道・民家に流出する被害を与えた。 崩壊地と同様の法面が連続している状況であり、今後の降雨により崩壊地の拡大及び土砂の流出により、隣接国道、民家に被害を及ぼすおそれがある。 このため、当該事業より崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、民地等への保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 石狩森林管理署
	管内図				
	主な事業内容	山腹工 0.49ha			
	主な保全対象	民家 10戸、国道 200m			
総事業費	267,500千円				
位置図	縮尺 1：50,000				
					

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	野花南 （のかなん） （北海道）
事業目的	当該箇所は、芦別市野花南町に位置し、国道38号線沿いの山腹斜面に発生した崩壊地で、当該斜面を横切る作業道の上下の地山が崩壊しており、崩壊斜面及び下部には崩壊土砂と押し出された倒木が堆積している。 今後の降雨等による土砂災害の防止と水源かん養機能の向上を目的とし、崩壊斜面の早期復旧及び安定を図るため山腹工を計画するものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.20ha				
主な保全対象	国道 100m				
総事業費	100,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	芽呂タケナカの沢 （めろたけなかのさわ） （北海道）
事業目的	当該溪流は新冠郡新冠町厚別川流域の1つであり、下流域には水田や町道が位置している。 当該流域では、平成28年8月23日台風による出水により、堆積していた土砂が下流の水田等に流出する被害を与えた経緯があり、渓床内には依然として流木を含む不安定土砂が堆積し、今後の降雨等により溪岸浸食や山腹崩壊の拡大を伴って下流域へ土砂災害を与えるおそれがある。また、地元住民や役場からも対策の要望が挙げられているところである。 このため、当該事業により不安定土砂の移動を抑止し、水土保持機能の向上と土砂災害防止に資するべく計画したものある。			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	町道 300m、水田 5.60ha				
総事業費	33,750千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					



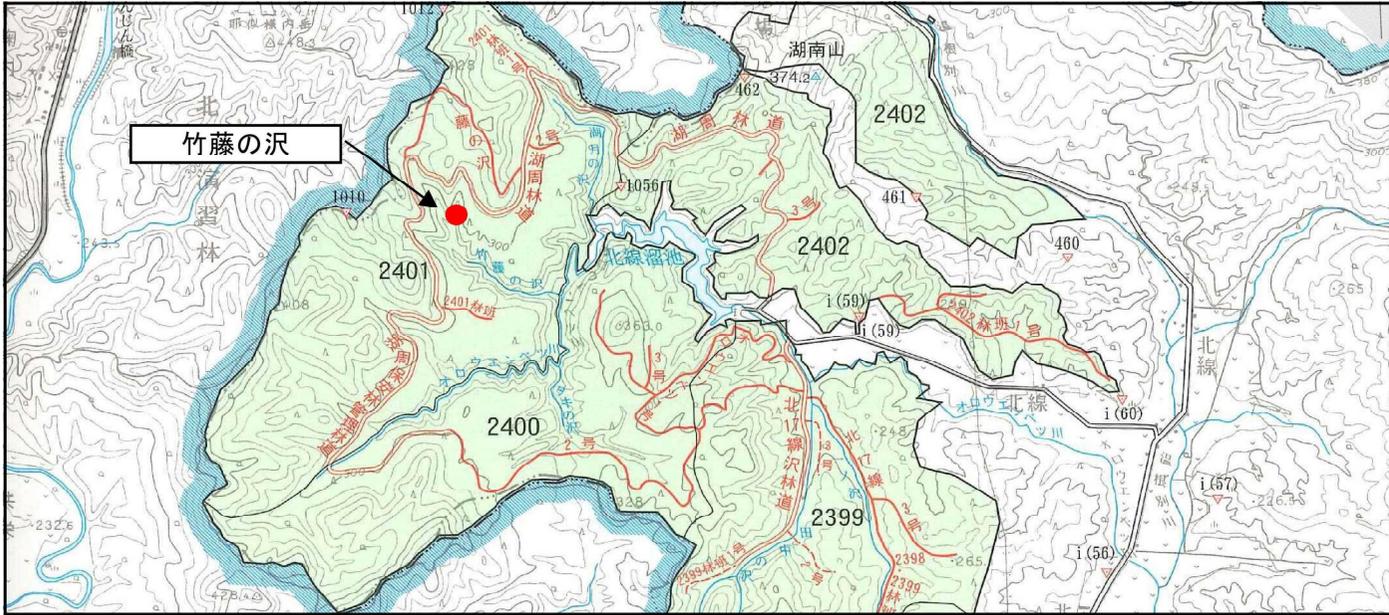
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	佐伯地先の沢 （さえきちさきのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該溪流は新冠郡新冠町リビラ川流域の1つであり、下流域には水田や道道が位置している。 当該流域では、平成28年8月23日台風による出水により、堆積していた土砂が下流の水田等に流出する被害を与えた経緯があり、渓床内には依然として流木を含む不安定土砂が堆積し、今後の降雨等により溪岸浸食や山腹崩壊の拡大を伴って下流域へ土砂災害を与えるおそれがある。また、地元住民や役場からも対策の要望が挙げられているところである。 このため、当該事業により不安定土砂の移動を抑止し、水土保持機能の向上と土砂災害防止に資するべく計画したものある。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	道道 100m、水田 1.80ha				
総事業費	37,500千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

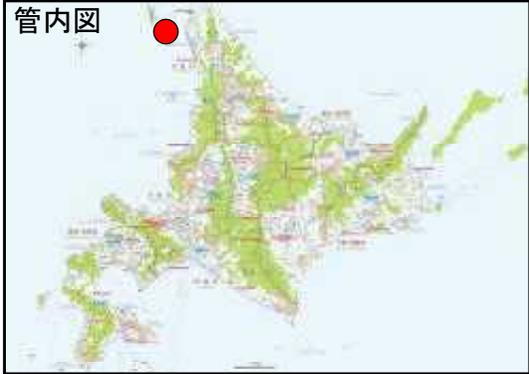
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	椎名の沢 （しいなのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該溪流は新冠郡新冠町リビラ川流域の1つであり、下流域には人家や道道が位置している。 当該流域では、平成28年8月23日台風による出水により、堆積していた土砂が下流の水田等に流出する被害を与えた経緯があり、溪床内には依然として流木を含む不安定土砂が堆積し、今後の降雨等により溪岸浸食や山腹崩壊の拡大を伴って下流域へ土砂災害を与えるおそれがある。また、地元住民や役場からも対策の要望が挙げられているところである。 このため、当該事業により不安定土砂の移動を抑止し、水土保持機能の向上と土砂災害防止に資するべく計画したものある。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">管内図</div> 	
主な保全対象	民家 2戸、道道 100m				
総事業費	30,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	竹藤の沢 （たけふじのさわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は士別市西部に位置し、基岩の風化が顕著で崩壊した土砂が流出して溪床内に不安定に堆積している。 このことから、平成16年度より溪間工及び護岸工を施工し、土砂流出防止及び溪岸浸食防止を図っているが、現状においても下流への土砂流出が確認されている。 このような状況から、今後集中豪雨等により土砂が流出する危険性が高く、流入先の農業用ダム（北線ダム）に被害を及ぼす可能性がある。また、地すべりブロックと想定される範囲の中を林道が横切っていることから、道路が寸断される危険性も高いことから、土砂の生産抑制、山脚の固定、堆積土砂の移動防止を図るための有効的な計画が求められている。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川北部森林管理署
主な事業内容	溪間工 1基				
主な保全対象	農業用ダム 1基、林道 200m				
総事業費	30,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					



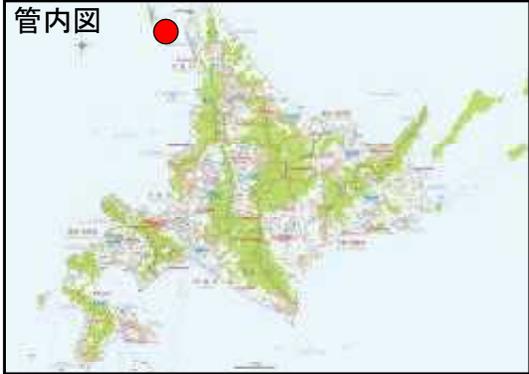
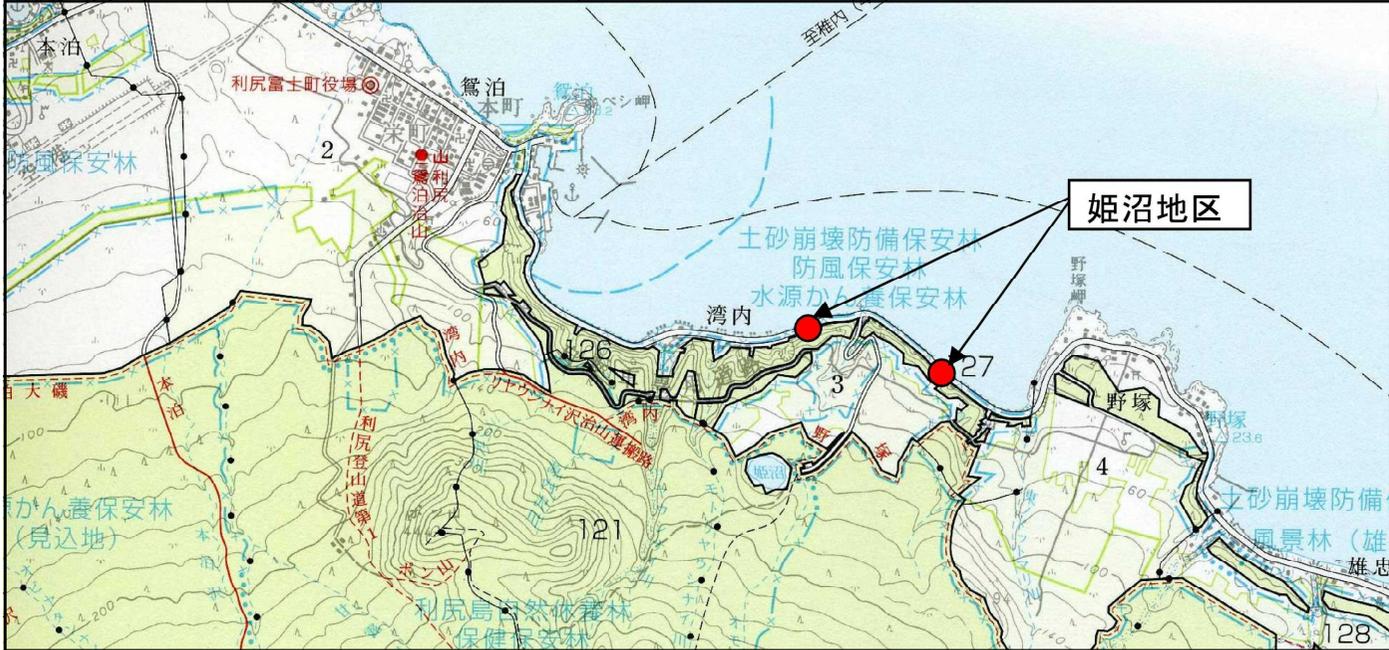
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成34年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	リヤウシナイ川 （りやうしないかわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、平成28年9月の豪雨により山腹崩壊が発生し、流下した崩壊土砂が直下の砂防指定地及び人家敷地に到達した。 幸い住宅への被害は無かったが、未だ山腹面には滑落しなかった土塊がオーバーハングしており、また崩壊面も拡大していることから、今後の豪雨・融雪等により再崩壊した場合、直下の人家・道道106号線等に甚大な被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により山腹斜面の安定を図り、直下の保全対象への被害を未然に防止するため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.25ha			管内図 	
主な保全対象	民家 3戸、道道 150m				
総事業費	220,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

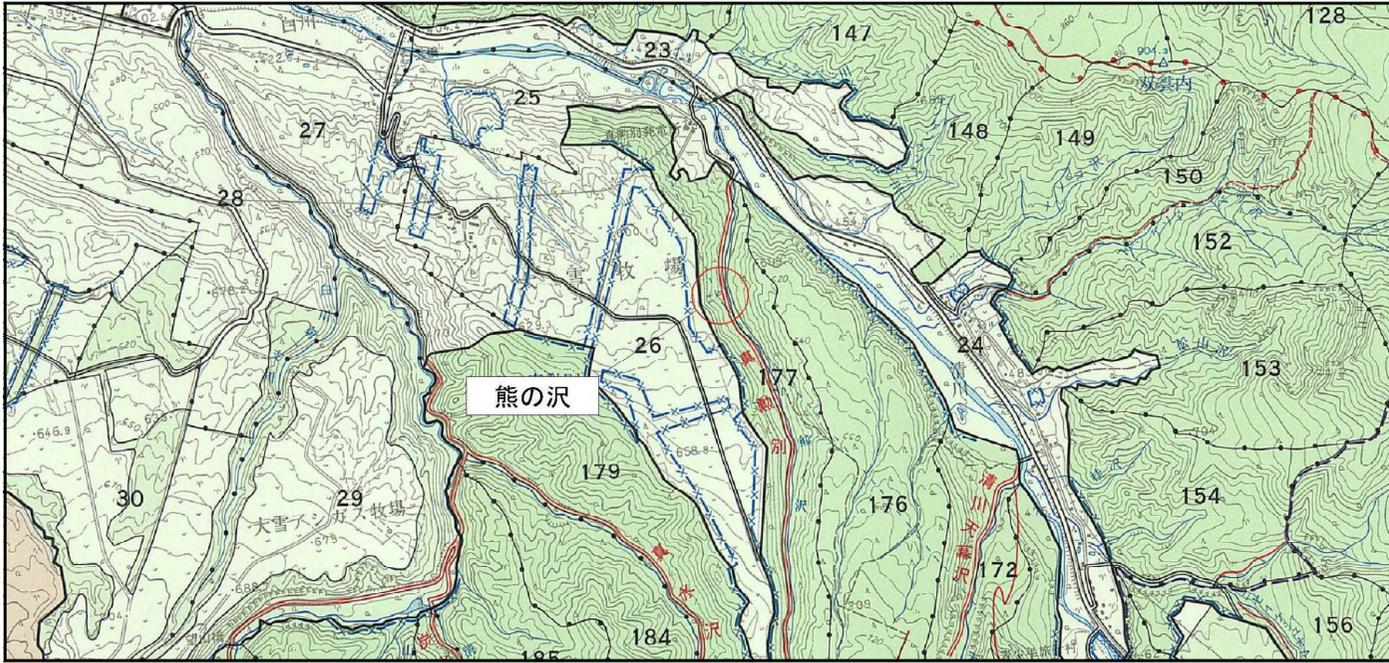
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	富磯（86林班） （とみそ（86林班）） （北海道）	
事業目的	当該箇所は、平成28年9月の豪雨により山腹崩壊が発生し、崩壊土砂が流下し、国道の道路擁壁によりに到達した。 道路への被害は無かったが、未だ山腹面には滑落しなかった土塊がオーバーハングしており、また崩壊面も拡大していることから、今後の豪雨・融雪等により再崩壊した場合、直下の国道238号線及び浅海漁業に甚大な被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により山腹斜面の安定を図り、直下の保全対象への被害を未然に防止するため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署	
	主な事業内容	山腹工 0.40ha			管内図 	
	主な保全対象	国道 100m				
総事業費	80,000千円					
位置図	縮尺 1 : 50,000					
						

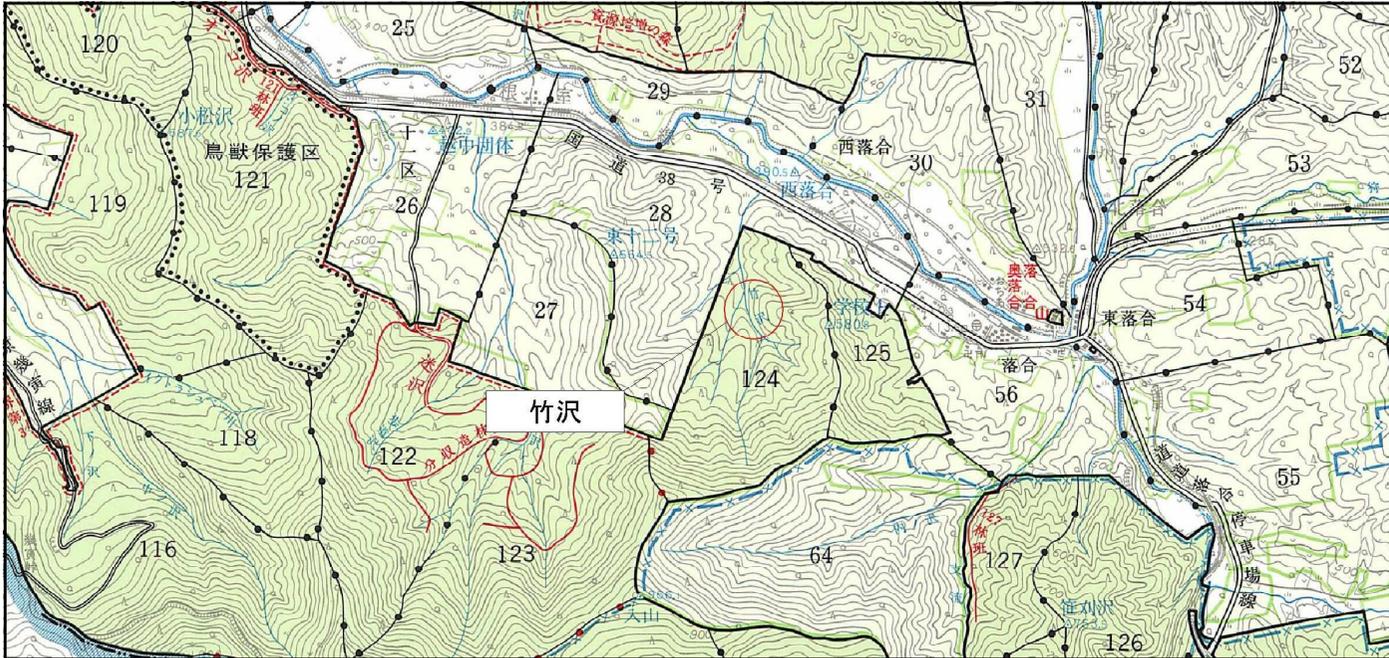
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	姫沼 （ひめぬま） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、平成28年9月の豪雨により山腹崩壊が発生し、流下した崩壊土砂が直下の道道106号線の道路敷に到達した。 交通傷害等被害は無かったが、未だ山腹面には滑落しなかった土塊がオーバーハングしており、また崩壊面も拡大していることから、今後の豪雨・融雪等により再崩壊した場合、直下の道道106号線等に甚大な被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により山腹斜面の安定を図り、直下の保全対象への被害を未然に防止するため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 宗谷森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.33ha			管内図 	
主な保全対象	道道 230m				
総事業費	45,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

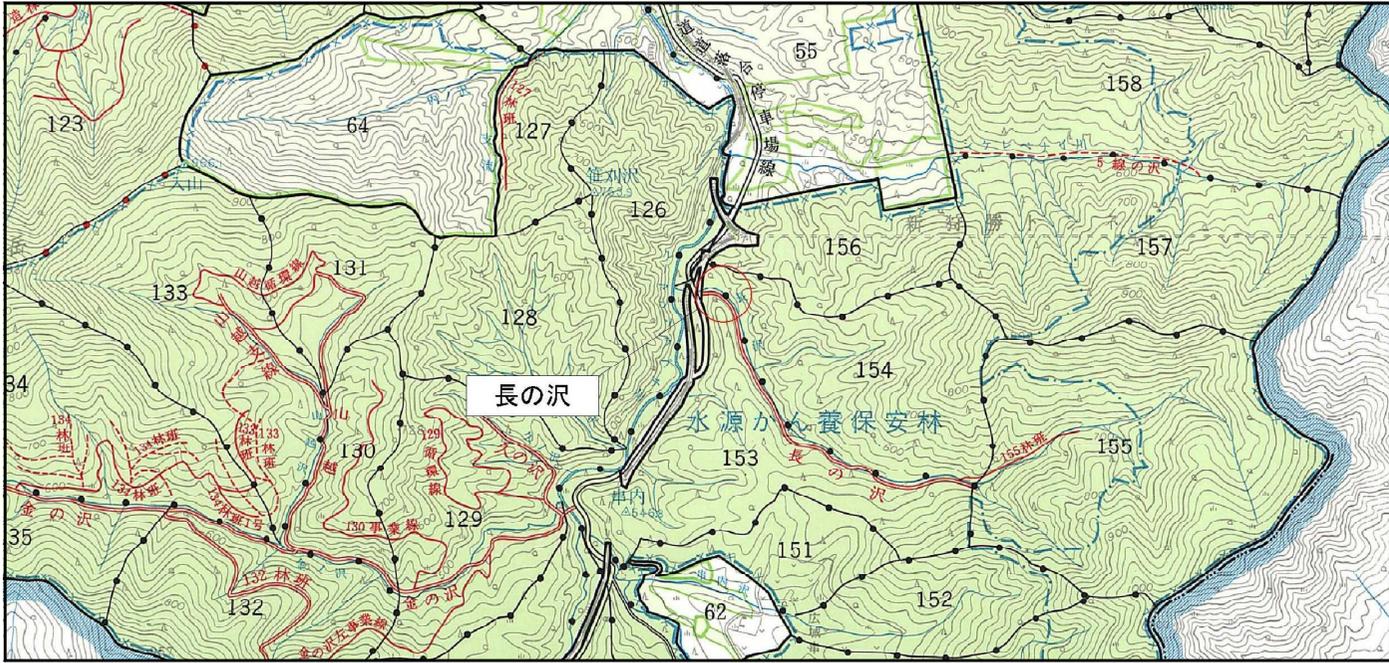
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成33年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	熊の沢 （くまのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は上川町東部に位置し、平成28年8月の台風7号11号9号の豪雨（126mm/日）により発生し溪岸浸食土砂が下流へ流出した。 溪岸が著しく浸食され不安定土砂が多量に堆積しており、今後の豪雨のたびに溪岸が浸食され新たな土砂が生産され続けると下流への不安定土砂流出が拡大して建物等へ被害を及ぼすおそれがある。 このため、当該事業により堆積土砂の流出抑制及び浸食の防止を図り下流の建造物等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
主な事業内容	溪間工 4基			管内図 	
主な保全対象	町道 500m、林道 1,000m				
総事業費	90,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

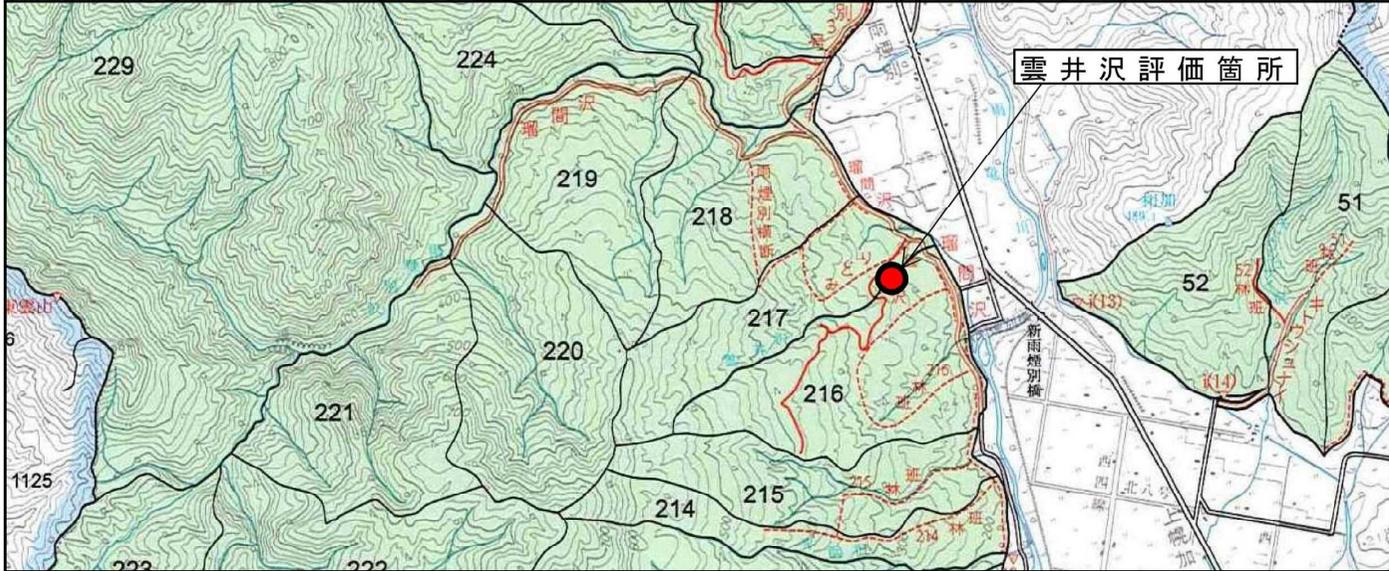
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成33年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	竹沢 （たけさわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は空知郡南富良野町の東部に位置し、平成28年8月の台風10号による集中豪雨により、山腹崩壊が発生し、崩壊した土砂流木は河川へ流出し、下流町道が被災し、また国道に一部土砂が流出し橋梁下流路を塞ぐ寸前まで堆積した。国道の工事により橋梁付近の土砂は除去したが、上流の国有林内は、溪床内に土砂、流木が不安定に堆積している状況である。溪床には依然として倒木を含む不安定土砂が堆積している状況にあり、このまま放置すると、今後の降雨等により、溪床内に不安定に堆積している土砂、流木が下流国道等へ流出する恐れがあることから、当該事業により溪床の安定化を図るために計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 6基			管内図 	
主な保全対象	国道100m、町道 400m				
総事業費	180,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

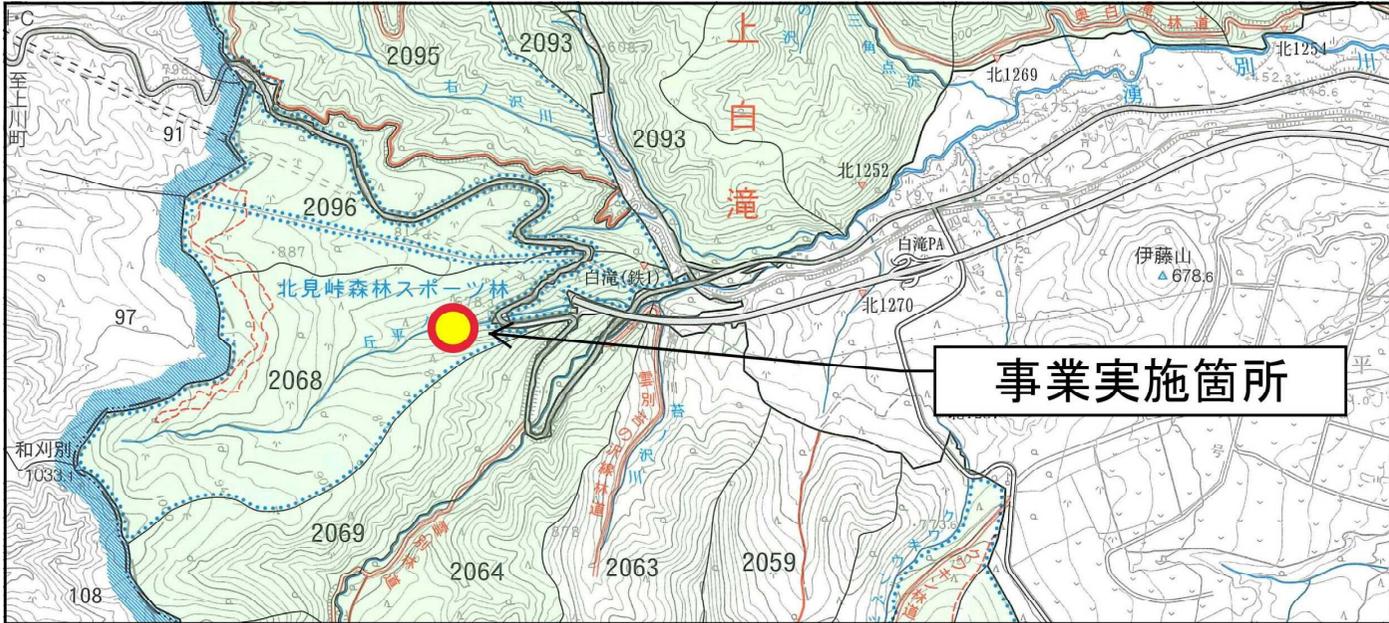
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	長の沢 （ながのさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は空知郡南富良野町の東部に位置し、平成28年8月の台風10号による集中豪雨により、山腹崩壊が発生し、崩壊した土砂流木は下流へ流出し、下流道道橋梁下流路を塞ぐ寸前まで堆積した。その後、道道工事により橋梁付近の土砂は除去したが、上流の国有林内は、溪床内に土砂、流木が不安定に堆積している状況である。</p> <p>このまま放置すると、今後の降雨等により、溪床内に不安定に堆積している土砂、流木が下流道道等へ流出する恐れがあることから、当該事業により溪床の安定化を図るために計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 上川南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	国道150m、林道 100m				
総事業費	110,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	雲井沢 （くもいさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は幌加内町北部に位置し、平成29年の融雪期に増水した沢水により、溪岸浸食された土砂が流出し、下流に位置する畑に被害を与えた。 溪流内には依然として不安定土砂が堆積しており、今後の集中豪雨や融雪期の際に再び土砂が流出し下流に位置する畑や国道に被害を与える恐れがある。 このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流の畑や国道の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署 北空知支署
主な事業内容	溪間工 1基			管内図 	
主な保全対象	農地 13.20ha、林道 200m				
総事業費	40,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

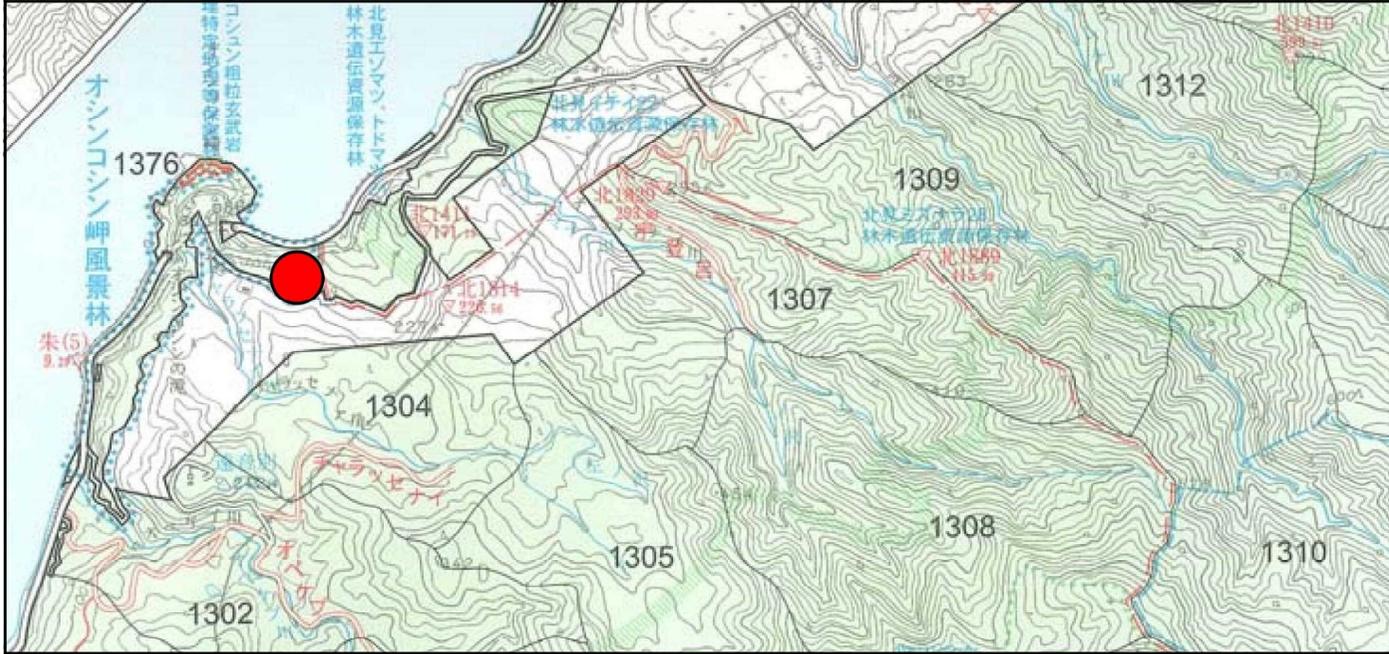
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	丘平の沢 （おかひらのさわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は遠軽町南西部に位置し、経年の降雨、融雪等による溪岸浸食及び斜面崩壊等で発生した不安定土砂が堆積しており、今後の降雨により溪流内に堆積している不安定土砂の移動、浸食により下流の国道へ被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流の国道の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走西部森林管理署
管内図					
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	国道 300m				
総事業費	100,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

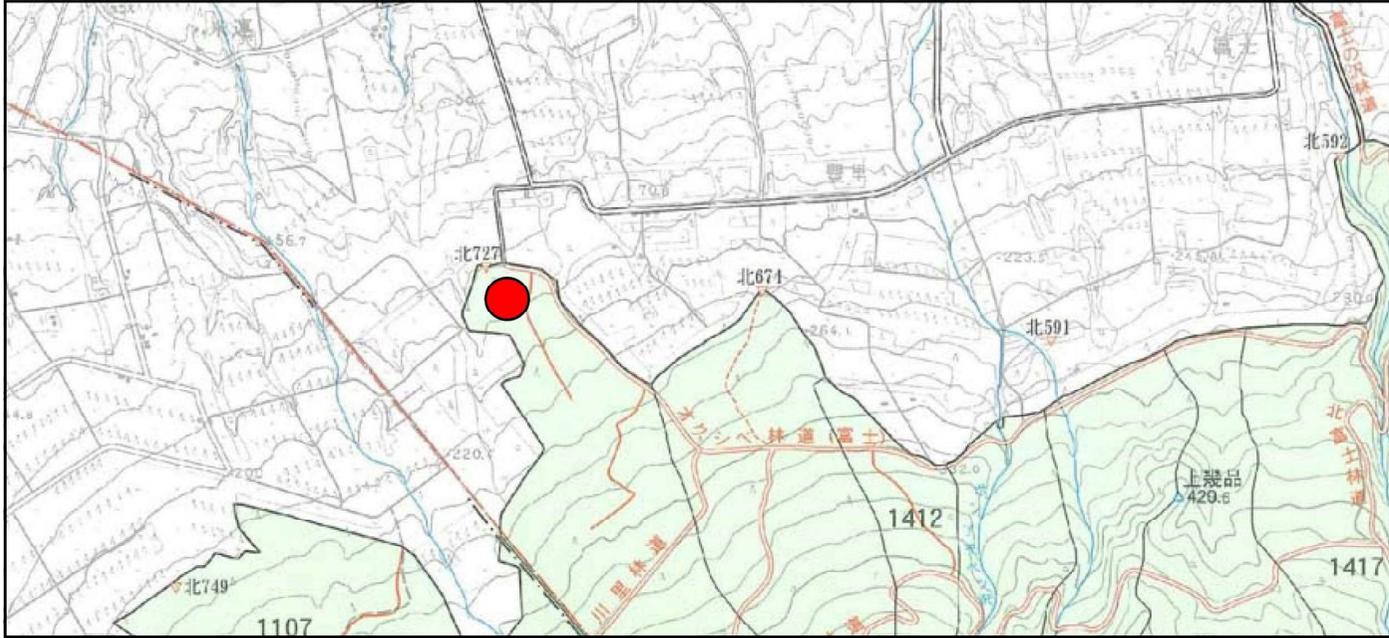
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	富士見地区その5 （ふじみちくそのご） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、平成28年8月の台風の襲来により17日（24時間雨量135mm（観測所：留辺蘂）、20日17.5mm（同観測所）の豪雨により林地崩壊が発生し、倒木や崩壊土砂とともに国道が通行不能となったとともに、下流の林道起点へ土砂が流出し決壊した箇所である。</p> <p>災害申請が採択されたことにより災害関連緊急事業を発注したところであるが、実施測量設計を踏まえ発注を行ったが、発注時期等の理由から工期等を考慮したため山腹基礎工や緑化工が未実施であり不安定な状態である。</p> <p>このため、当該事業により災害復旧の概成とともに森林の造成による崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流域の国道等の保全を図るため計画した。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.58ha			<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">管内図</div> 	
主な保全対象	国道 100m				
総事業費	150,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

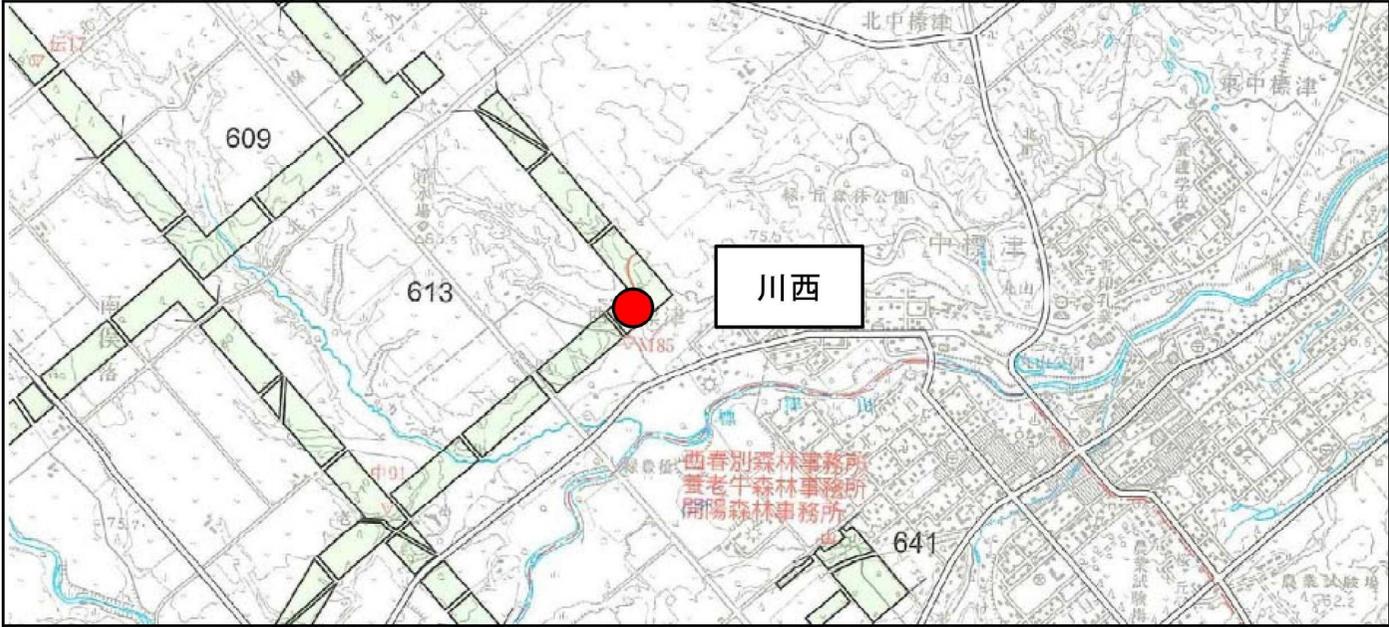
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成34年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	マムシ沢左岸 （まむしざわさがん） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は斜里町東部に位置し、平成18年の低気圧の影響により、国道334号線に面した、当該地において幅50m、斜面長150mお地すべりが発生した。</p> <p>平成19年度に地すべり対策として災害関連緊急工事として、集水井等を施工し拡大崩壊等の防止を図った。</p> <p>しかし、地下水位および歪み計の観測結果より、水位の上昇および歪みの拡大が見られ、水位の低下を促進するため、地表水の地下への浸透を抑制し、地すべり変動を抑制させる必要がある。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走南部森林管理署
主な事業内容	水路工 60m			管内図 	
主な保全対象	国道 150m				
総事業費	50,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

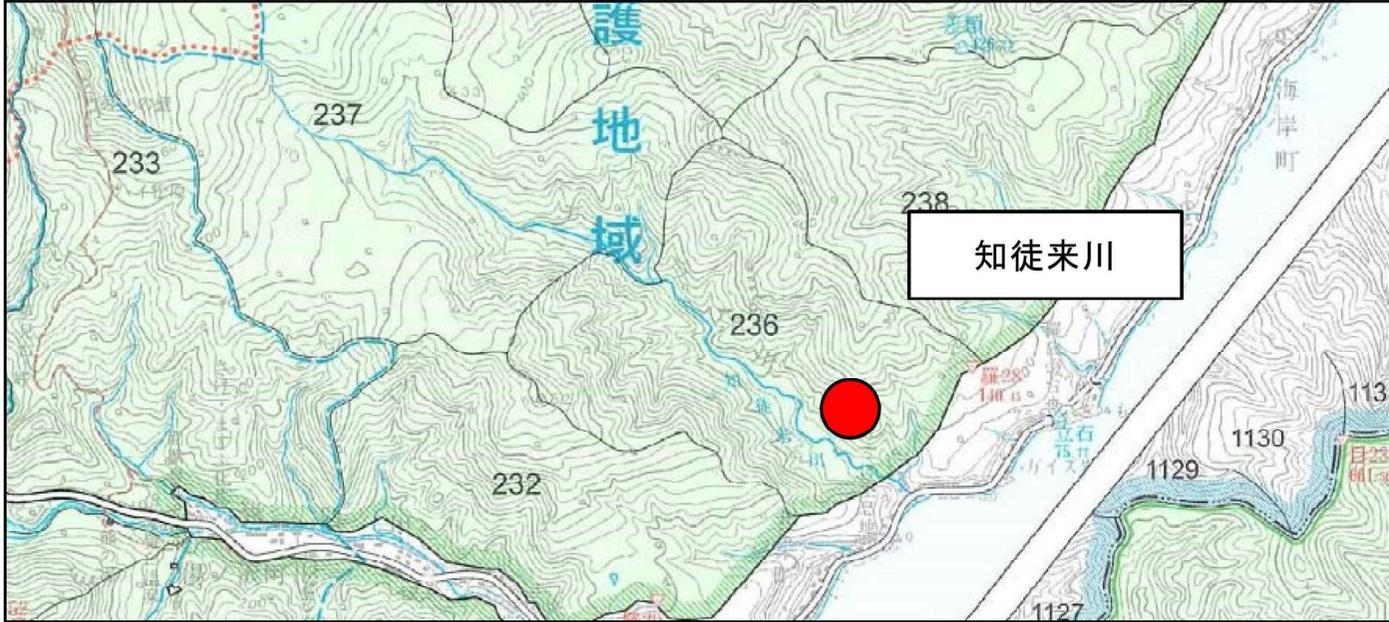
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成35年度（6年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	ペンケウシカ沢 （ペンけうしかざわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は斜里町南部に位置し、平成14年7月および10月の台風時の異常出水により、下流部の畑地に土砂が流出し堆積すると共に、一部では流水により畑地の土壌が流出した。</p> <p>これにより、平成16年度に治山ダム1基を施工したところであるが、その後も小規模な土砂流出が続いており、被害が拡大傾向にあることから溪岸浸食の拡大により下流の畑地に更なる被害を及ぼす恐れがある。</p> <p>このため、当該事業により溪岸および溪床の浸食拡大及び土砂流出を抑制し、下流の畑地の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 網走南部森林管理署
主な事業内容	溪間工 6基、水路工 50m			管内図 	
主な保全対象	農地 1.69ha				
総事業費	62,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

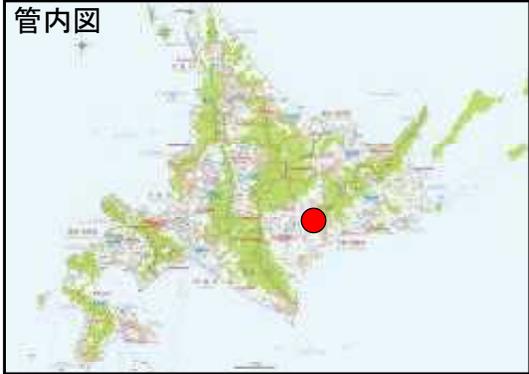
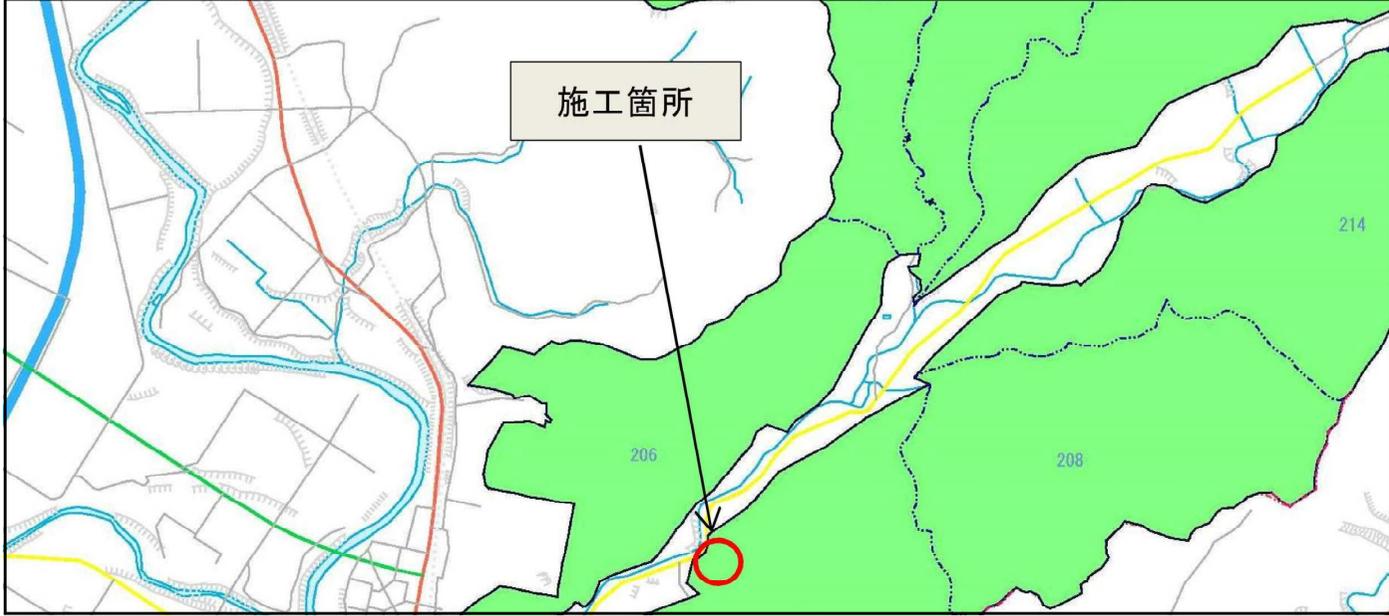
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	川西 （かわにし） （北海道）
事業目的	当該箇所は、中標津町川西地区の住宅地上部斜面に位置しており、平成28年8月の豪雨（128mm/日）により山腹崩壊が発生し、今後も崩壊が拡大する可能性が高い状況にある。当該事業により山腹斜面崩壊を防止し、下部住宅地の保全を図るため計画するものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 根釧東部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.10ha			管内図 	
主な保全対象	民家 3戸				
総事業費	30,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成34年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	知徒来川 （ちとらいがわ） （北海道）
事業目的	当該箇所は、羅臼町海岸町の住宅及び宿泊施設の上部斜面に位置しており、表土が滑落した崩壊形態を呈しており、近年崩壊面積が拡大傾向にある。今後も更に崩壊が拡大する可能性が高い状況にあるため、当該事業により山腹斜面崩壊を防止し、下部住宅地等の保全を図るため計画するものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 根釧東部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.30ha			管内図 	
主な保全対象	民家 3戸				
総事業費	50,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

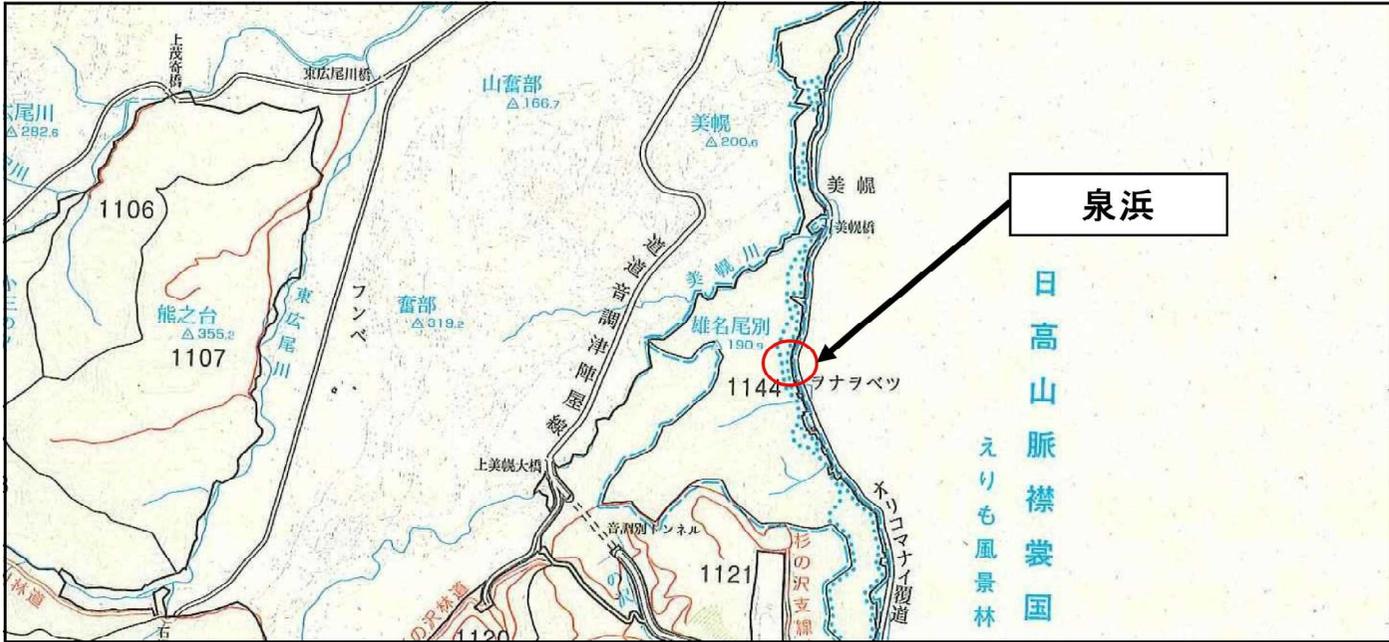
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	研修センター地先 （けんしゅうせんたーちさき） （北海道）
事業目的	<p>当地区は本別町市街地の東側に位置し、道道本別本別停車場線沿いに位置する。平成28年8月の台風により山腹崩壊に伴う多量の土砂と流木が道道に流出し一時通行止めとなる被害をあたえた。現在は法枠工及び補強土工を実施し、斜面は安定しているが、法枠工の枠内の緑化が残っており工事は完成していない。 30年度は枠内緑化を計画するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝東部部森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.60ha			管内図 	
主な保全対象	道道 150m				
総事業費	40,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

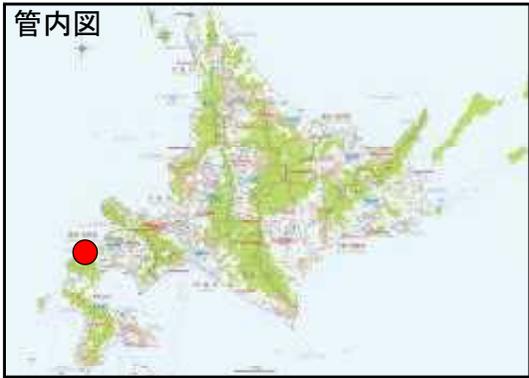
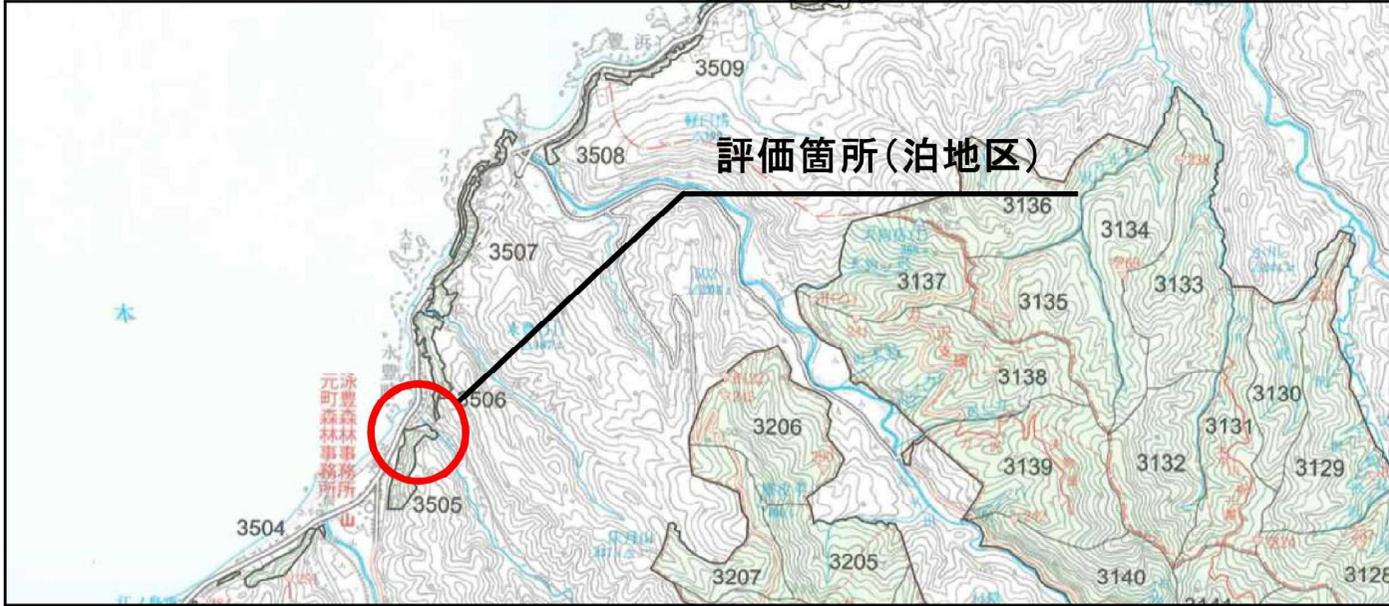
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	八点沢 （はちてんさわ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は本別町市街地の東部に位置し、平成28年8月の台風により山腹崩壊に伴う多量の土砂と流木が下流の民地及び道道に流出し被害を与えた。 現在は土砂等を撤去したが、今後の豪雨により再び土砂及び流木等が下流の民地・道道へ被害を及ぼす恐れがある。 既設のダム4基は満砂であること、溪流内には不安定土砂が存在すること等から、再度の土砂流出を抑制し、下流の民地等の保全を図るために溪間工2基（流木捕捉工1基）を計画するものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝東部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基			管内図 	
主な保全対象	道道 100m				
総事業費	89,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

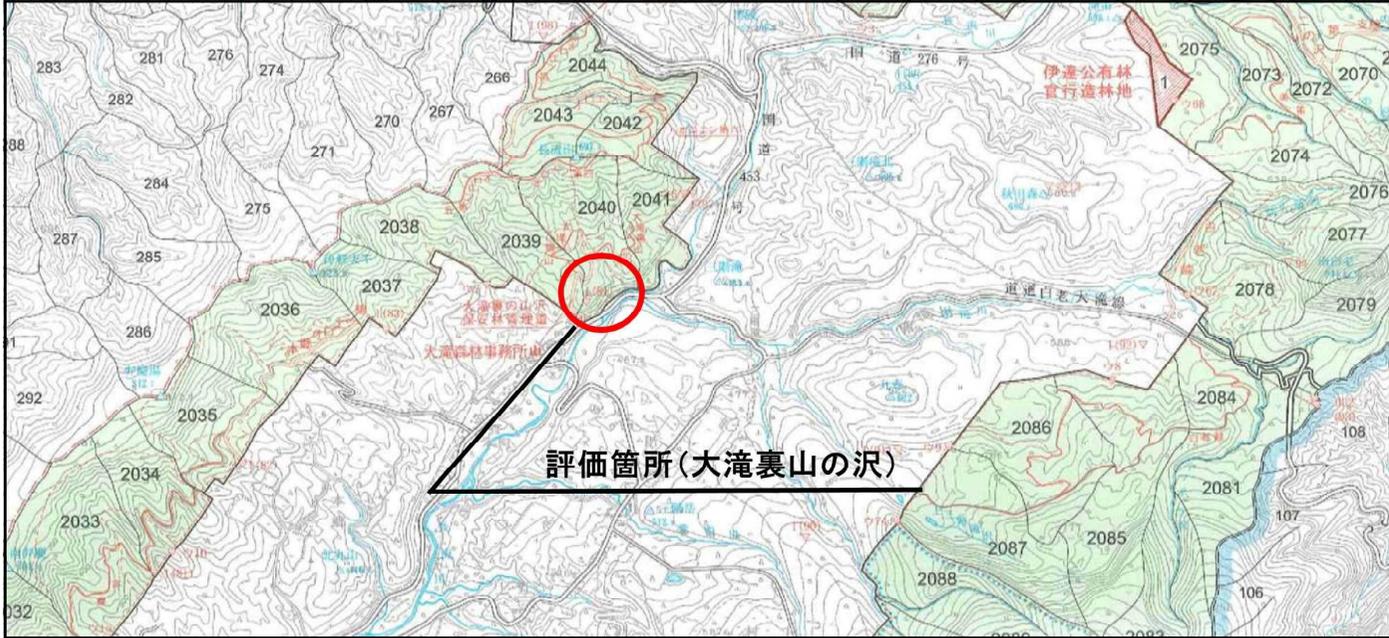
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	泉浜 （いずみはま） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は広尾町南部に位置しており、直下には国道336号、漁家3戸が存在している山腹斜面である。</p> <p>通年、融雪や豪雨を起因として山腹面からの土砂の流出が確認されており、現地には既存のコンクリート積工が設置されているが、山腹面の勾配がきつく、浸食も進み多くの崩壊土砂が発生して少しずつ流れ出ている状況である。</p> <p>今後の降雨等により再度土砂が流下する危険性や大崩壊を起こす可能性が極めて高いため、当該事業により不安定土砂の抑制・山腹工による安定をはかり下方に位置する漁家、国道の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 十勝西部森林管理署
主な事業内容	溪間工 2基				
主な保全対象	国道 100m、漁家 3戸				
総事業費	110,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	泊 （とまり） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、島牧村泊地区国道沿いの山腹急傾斜地であり、民家、国道が日本海と急傾斜の山腹面に挟まれた地域である。平成27年に土留工・雪崩防護柵等復旧治山を行った箇所であるが、平成29年の融雪により山腹崩壊が発生し、民地に土砂が流入する被害を与えた。このまま放置すれば、さらに山腹崩壊が拡大し、直下の民家・国道に多大な被害を与えるおそれがある。このため、当該事業により、崩落・土砂流出を防止することにより、直下の国道・民家を保全し、地域住民の安全・安心を確保するため計画した。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.30ha				
主な保全対象	民家 20戸、国道 200m、町道 100m				
総事業費	110,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

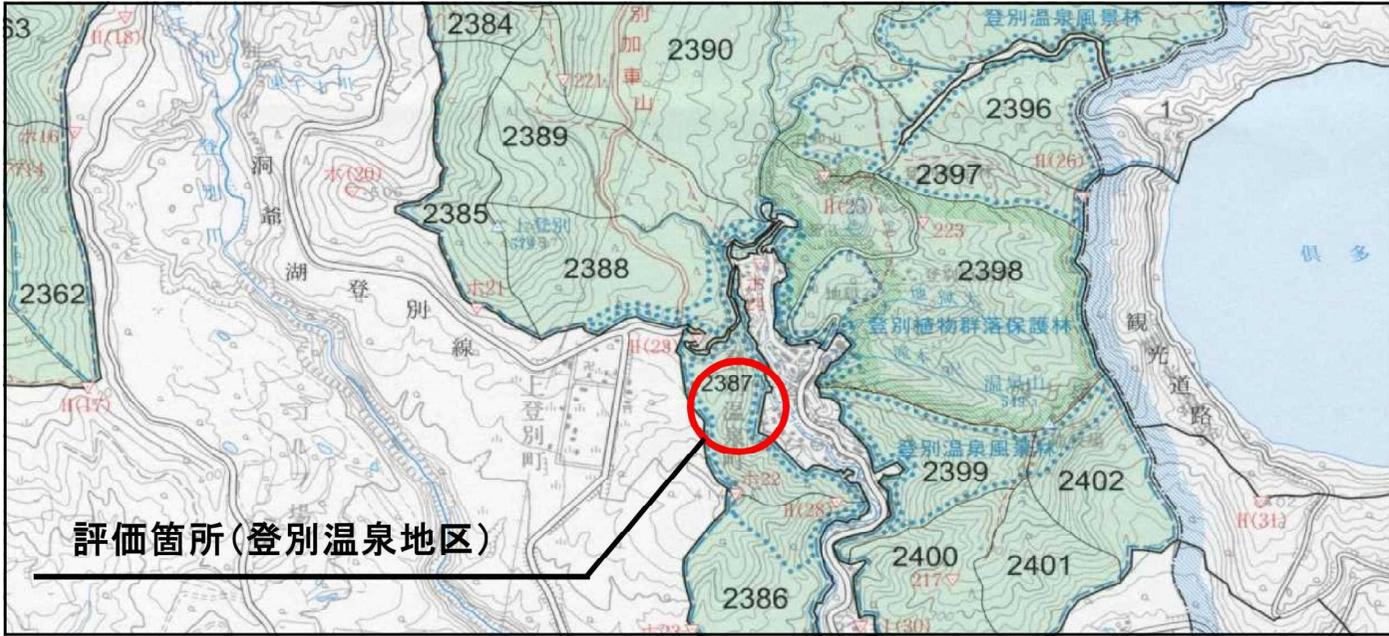
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成33年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	大滝 （おたき） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、伊達市大滝区大滝裏山の沢保安林管理道沿いの山腹斜面で旧鉄道跡地上部の崩壊地である。平成24年の融雪時期に山腹崩壊が発生し、崩落土砂により山際の既設水路が埋没したため、下流の国道排水施設に土砂が流入する災害が発生した。また、平成28年9月の台風による豪雨により浸食・崩壊がさらに進行し、崩壊地斜面下部では、落石防止柵の大半が破損しており、構造的に不安定な状態となっているため、直下の国道等に被害を及ぼすおそれがある。このため、当該事業により崩壊・土砂流出を防止し、地域住民の安全・安心を確保するため計画した。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
管内図					
主な事業内容	山腹工 0.25ha				
主な保全対象	国道 100m、町道 50m				
総事業費	206,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

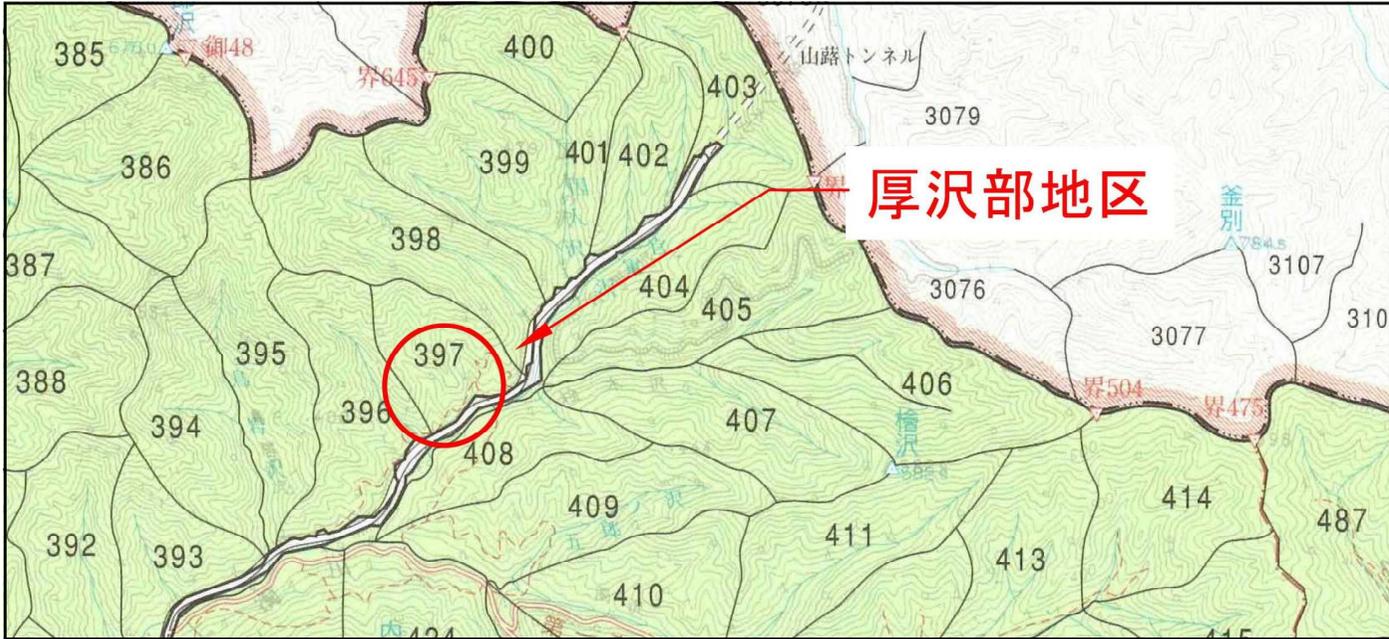
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	島牧 （しままき） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、島牧村泊地区国道沿いの山腹急傾斜地であり、民家、国道が日本海と急傾斜の山腹面に挟まれた地域である。平成27年に土留工・雪崩防護柵等復旧治山を行った箇所であるが、平成28年の融雪により山腹崩壊が発生し、民地に土砂が流入する被害を与えた。このまま放置すれば、さらに山腹崩壊が拡大し、直下の民家・国道に多大な被害を与えるおそれがある。このため、当該事業により、崩落・土砂流出を防止することにより、直下の国道・民家を保全し、地域住民の安全・安心を確保するため計画した。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.03ha				
主な保全対象	国道 100m、町道 50m				
総事業費	60,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

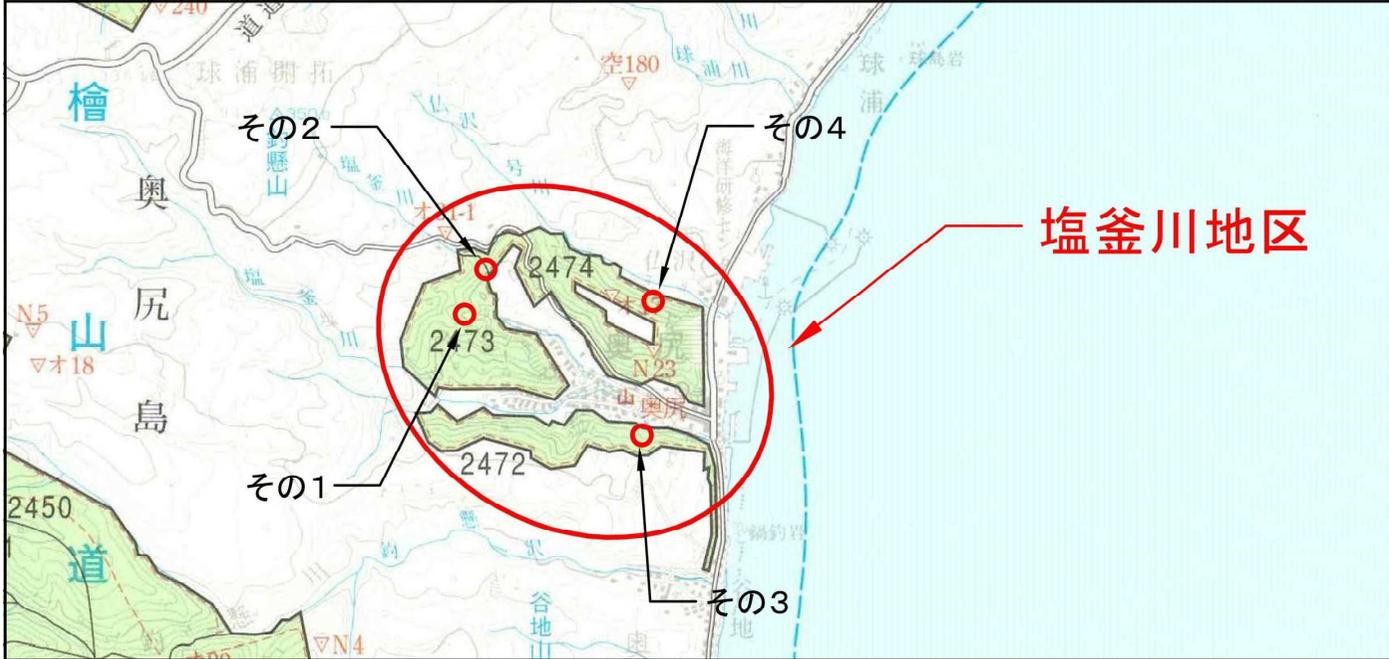
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成34年度（5年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	登別 （のぼりべつ） （北海道）
事業目的	当施工地は、登別温泉街の市街地にある宿泊施設裏であり、山腹斜面は、近年豪雨による森林の傾倒や表層の剥離崩壊が進行している。また、平成28年9月には台風による豪雨により山腹崩壊が発生し、直下の河川に土砂が流出する災害が発生した。当該地は国立公園内であり景観に配慮しなければならない制限が課せられているため、樹木の伐採を行わない山腹工を計画し、防災機能の向上と、自然景観及び森林生態系の保全を図り、地域住民並びに全国から訪れる観光客の安全・安心を確保するため計画した。なお、当該山腹斜面は、急傾斜地崩壊危険地区に指定されており、土砂災害の危険性が極めて高い斜面である			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
主な事業内容	山腹工 5.39ha			管内図 	
主な保全対象	民家 4戸、事業所 19棟、道道 400m				
総事業費	300,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
<p>評価箇所(登別温泉地区)</p>					

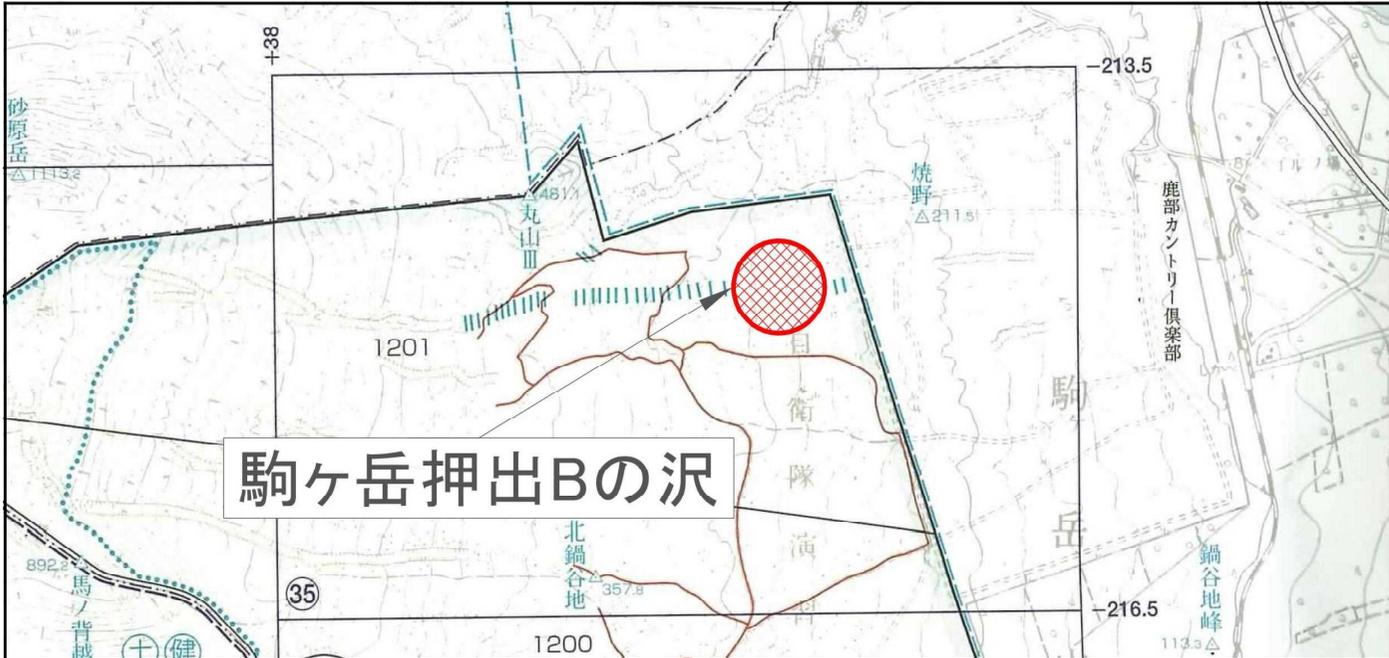
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	厚沢部 （あつさぶ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は平成25年8月の豪雨（89mm/時）により土石流が発生し、流木を含む土砂礫を下流に押し出し、直下を通る道道67号八雲厚沢部線が土砂礫や流木で埋塞されたうえ、路肩が決壊するなど、甚大な被害を受けた地区に位置する。</p> <p>近年、集中的な豪雨に見舞われる状況が毎年のように続いており、溪流内には依然として倒木を含む不安定土砂が堆積している状況であり、今後の降雨により、崩壊地の拡大及び不安定土砂の流出が発生し下流の道道へ被害を及ぼす恐れがある。</p> <p>このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を抑制し、下流の道道等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 檜山森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	道道 200m				
総事業費	60,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

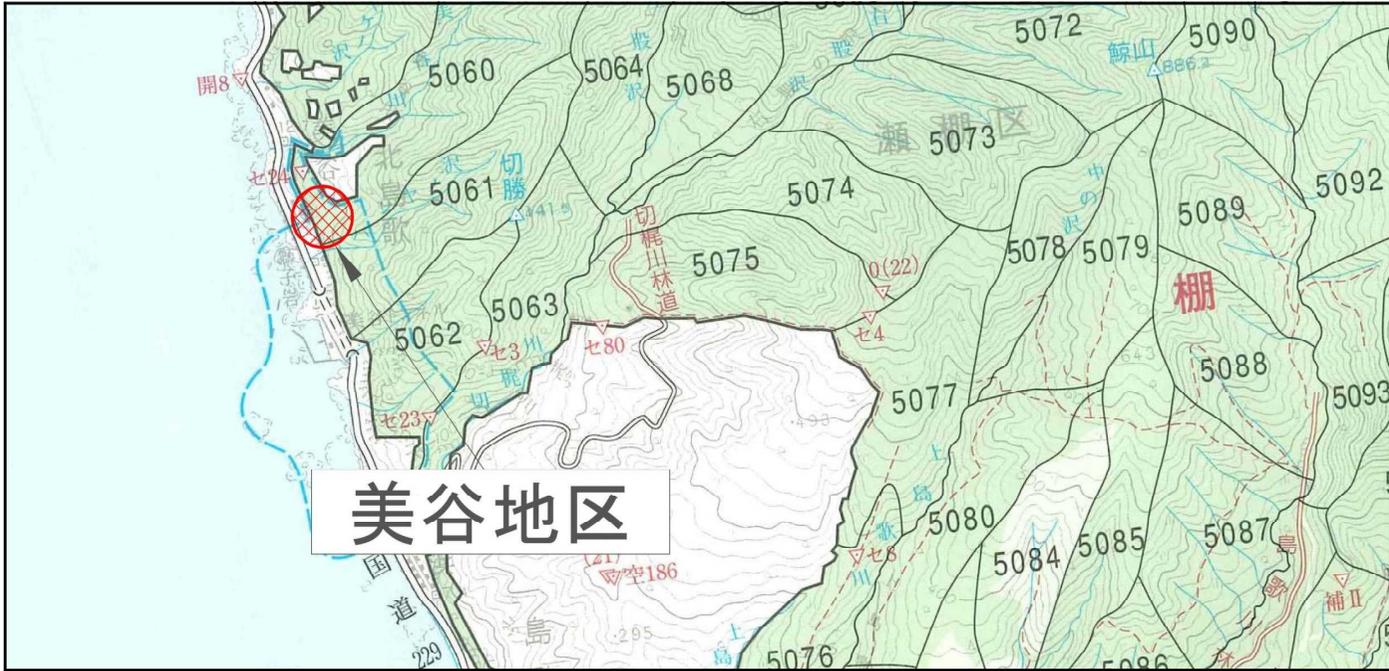
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成35年度（6年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	塩釜川 （しおかまがわ） （北海道）
事業目的	<p>当地区は奥尻町の市街地周辺に位置し、過去に集中豪雨による崩壊地発生が繰り返され、土砂の流下による溪床溪岸部の侵食や不安定土砂の堆積など溪流荒廃地が認められる。 今後の降雨等によっては堆積帯の2次侵食によって下流域へ土砂が流出し、道路及び人家、漁業等に被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により崩壊地の拡大及び土砂流出を防止し、下流の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 檜山森林管理署
主な事業内容	溪間工 5基			管内図 	
主な保全対象	民家 48戸、事業所 6棟、道道 200m、町道 770m				
総事業費	135,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

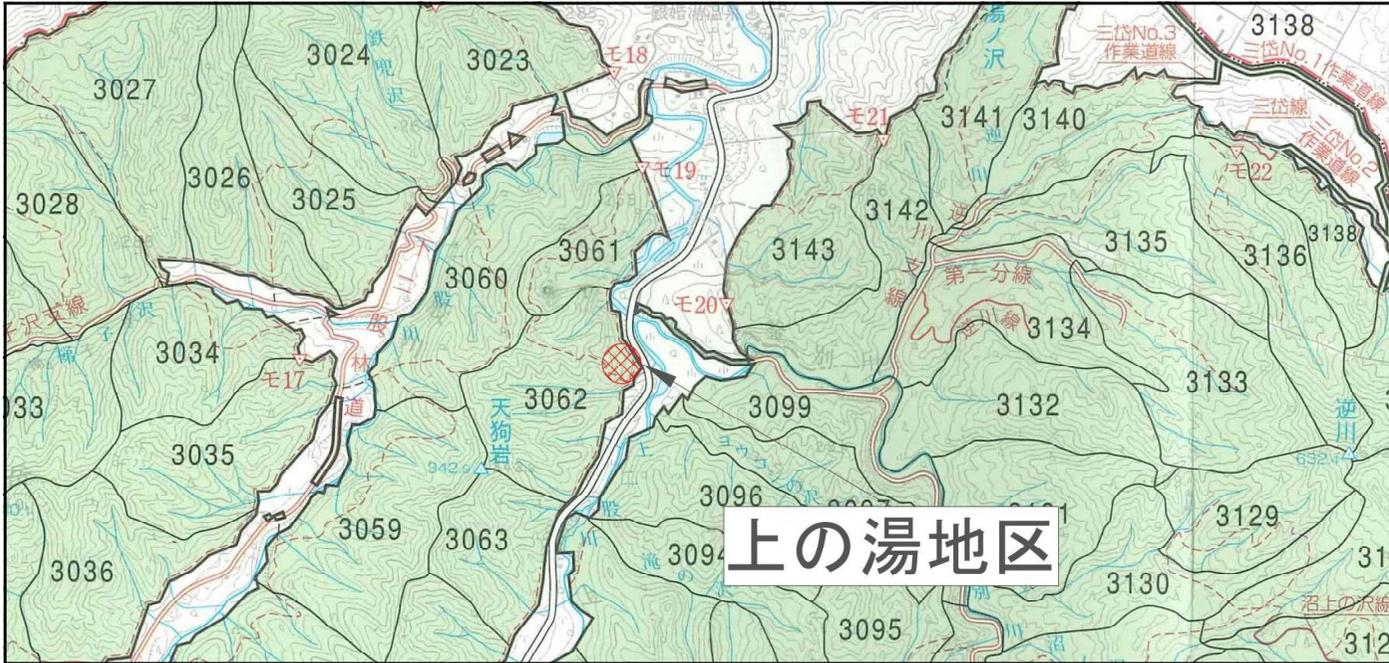
地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	駒ヶ岳 （こまがだけ） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は鹿部町大沼国定公園内駒ヶ岳国有林東側に位置している。 当該溪流は寛永17年噴火の岩屑雪崩及び安政3年噴火によってできた浸食谷がみられ、その上層を昭和4年噴火の火砕流堆積物（降下軽石堆積物）が厚く覆い、不安定な状態で土砂が堆積している。 また、1996年3月以降の小噴火で外輪山のガリー荒廃地と火口原が繋がったことによって、火口原内の堆積土砂が流出、同年7月以降に数回の土石流が発生し、下流の保全対象が甚大な被害を受けた。 浸食谷には依然として上流からの不安定土砂が流出しており、今後の豪雨等による土砂流出で人家の損壊や交通網の寸断等の災害が発生する危険性がある。 このため、当該事業により土砂の流出を抑制し、下流の民地等の保全を図るため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	溪間工 3基				
主な保全対象	林道 300m				
総事業費	35,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

地区概要表

事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成31年度（2年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	美谷 （びや） （北海道）
事業目的	当該箇所はせたな町瀬棚区北島歌のせたな海岸沿いの段丘斜面に位置し、下流には幹線道路である一般国道229号、郵便局がある。 昭和44年に山腹ブロック積工を施工した箇所であるが、海からの寒風や凍結融解により施設の老朽化が進行していることに加え、上流部には小規模であるが崩壊地が発生しており、また、湧水も見られることから、長寿命化対策工事を実施し、土砂流出を防止し、下流の国道及び郵便局を保全するため計画した。			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.04ha			管内図 	
主な保全対象	民家 1戸、事業所 1棟、国道 100m				
総事業費	42,500千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

地区概要表

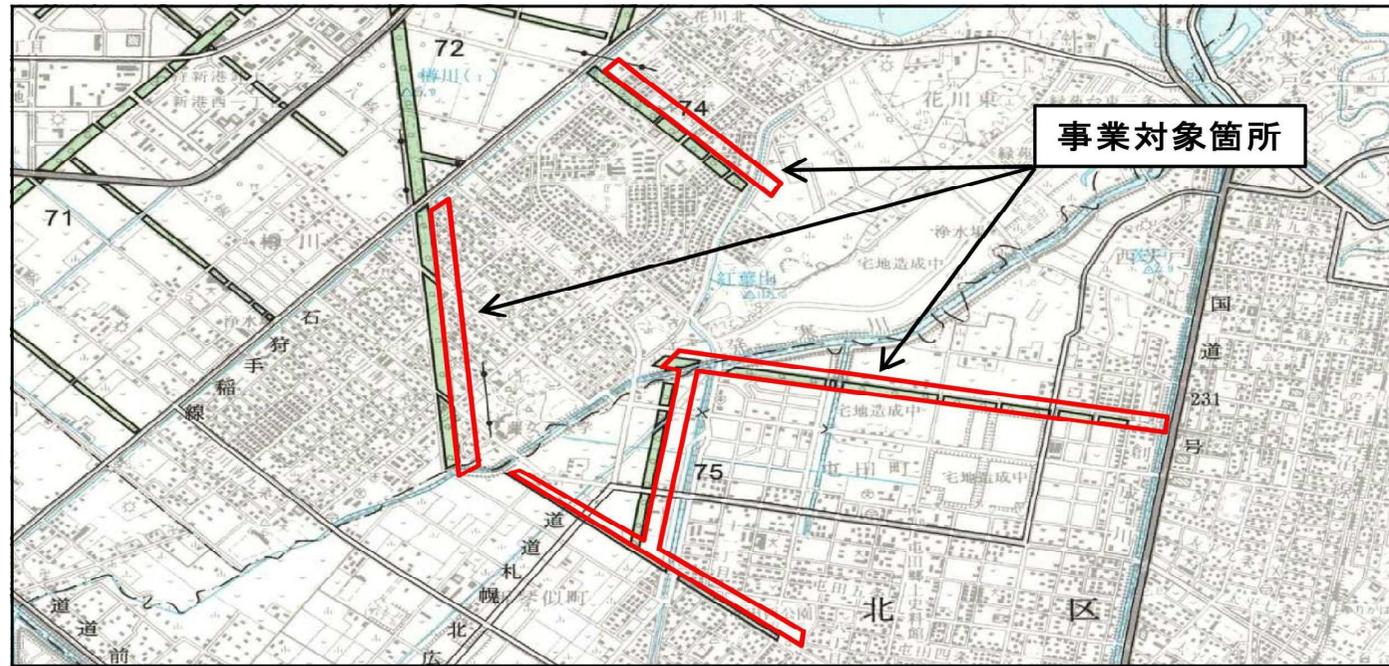
事業名	復旧治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成33年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	上の湯 （かみのゆ） （北海道）	
事業目的	当該箇所は八雲町上の湯に位置し、平成29年10月の豪雨により山腹崩壊が発生し、落石及び倒木が直下の道道脇まで流出した。 崩壊地は不安定であり、今後の降雨等により崩壊地の拡大及び倒木、落石の流出により道道に被害を及ぼす恐れがある。 また、当該道道は八雲町と厚沢部町を結ぶ幹線道路である。 このため、当該事業により土砂流出を抑制し、下流の道道の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署	
	主な事業内容	山腹工 0.25ha			管内図 	
	主な保全対象	民家 1戸、国道 100m				
総事業費	45,000千円					
位置図	縮尺 1 : 50,000					
						

地区概要表

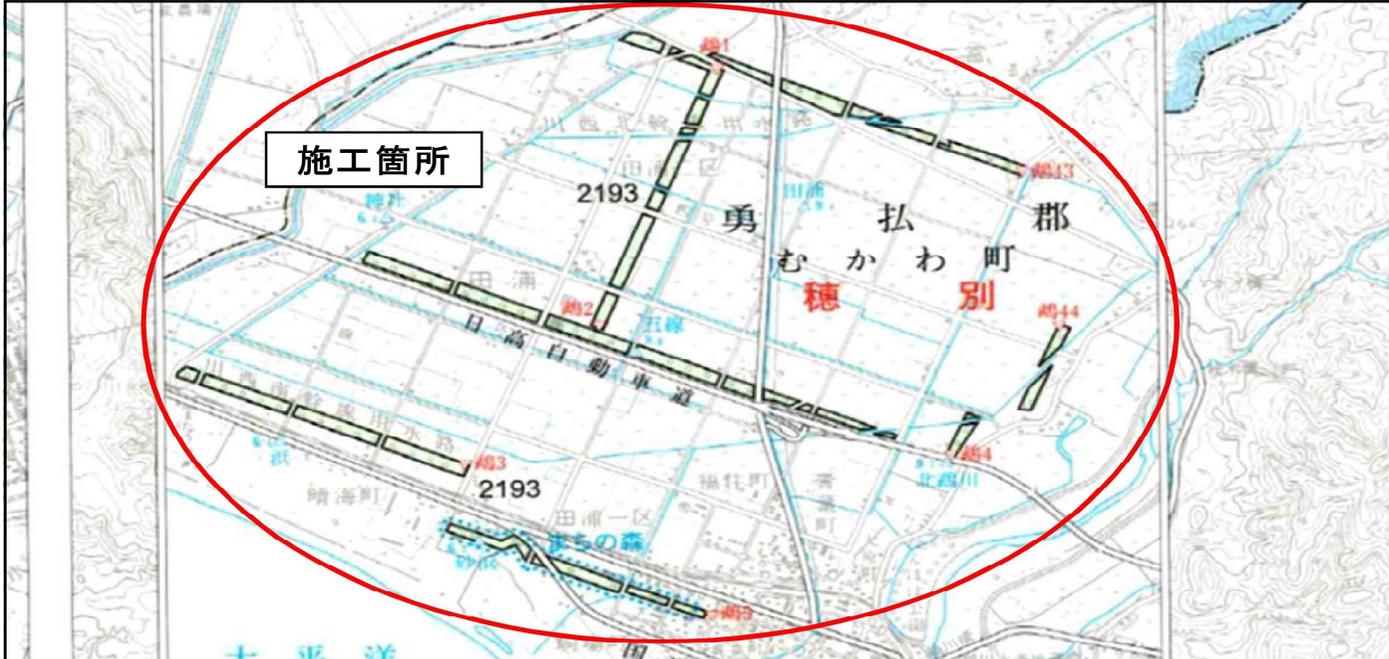
事業名	防災林造成（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成33年度（4年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	札幌・石狩 （さっぽろ・いしかり） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、札幌市北西部及び石狩市南部の市境界に跨がる約47haの防風保安林である。 当該防風保安林の周辺は、住宅等が隣接するなど都市化が進行しており、また、当該森林の林齢平均が75年で高齢級の樹木が多く倒木や落枝等による隣接住民からの苦情も寄せられており、毎年その対応に苦慮しているところである。 このため、当該箇所の現況等を調査し、都市近郊市街地に所在する防風保安林の今後のあり方及び取扱い方針を含めて、保安林機能の維持増進に向けた事業の検討に資するため計画したものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 石狩森林管理署
主な事業内容	受光伐、地拵、植栽、下刈 46.83ha				
主な保全対象	民家、道道、農地				
総事業費	100,000千円				



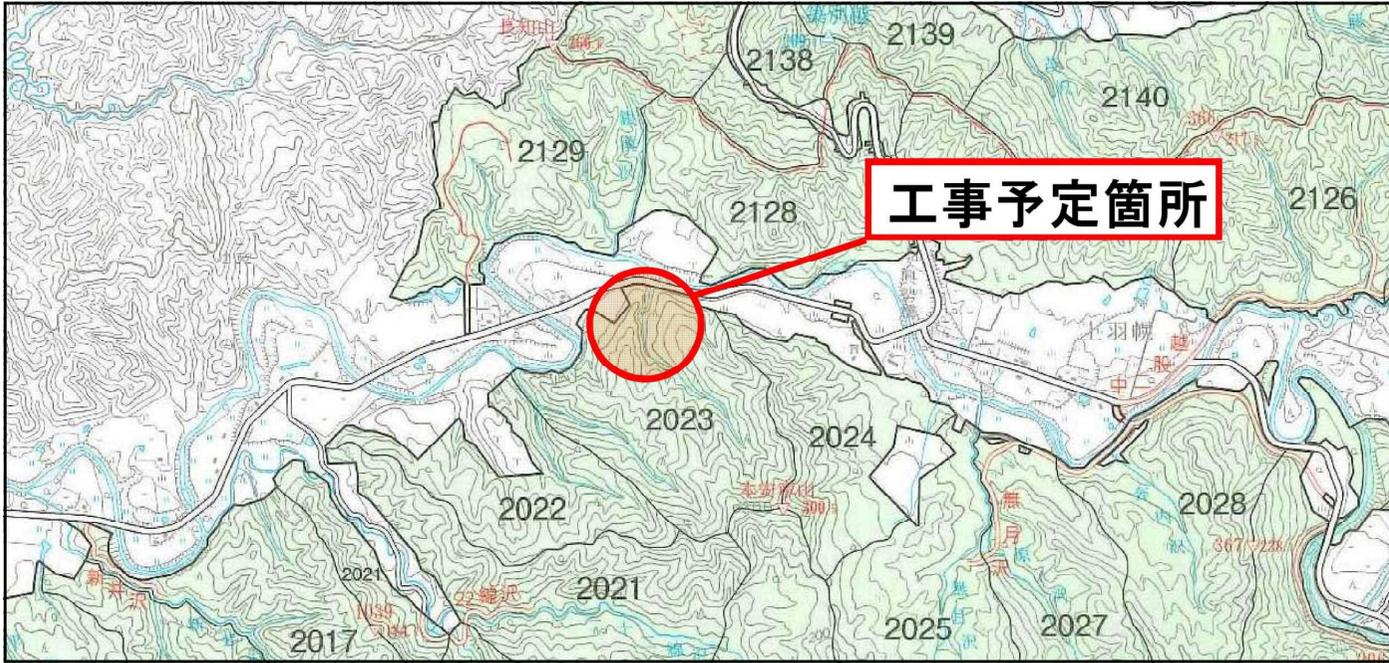
位置図 縮尺 1 : 50,000



地区概要表

事業名	防災林造成（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成39年度（10年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	鶴川 （むかわ） （北海道）
事業目的	当該箇所（2193林班）はむかわ町南部に位置し、山背風や太平洋からの潮風から農作物等を守るために設置された防風保安林である。 防風保安林を構成している樹木は、林齢80年生程度のヤチダモ・ハンノキ・ドロノキ等の広葉樹とカラマツ・アカエゾマツの針葉樹であるが、広葉樹は衰退木が多く針葉樹も生長が芳しくないことから防風機能の低下が懸念される。 また、防風保安林内には立枯木も多く、近隣住民に対し危険を及ぼすおそれがある。 そのため、防災林造成事業により防風保安林の機能強化を図り、近隣住民の安全を確保するため、計画したものである。				管内図 
	主な事業内容	受光伐、地拵、植栽、下刈 各21.11ha			
	主な保全対象	道道、農地、日高自動車道			
	総事業費	105,000千円			
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

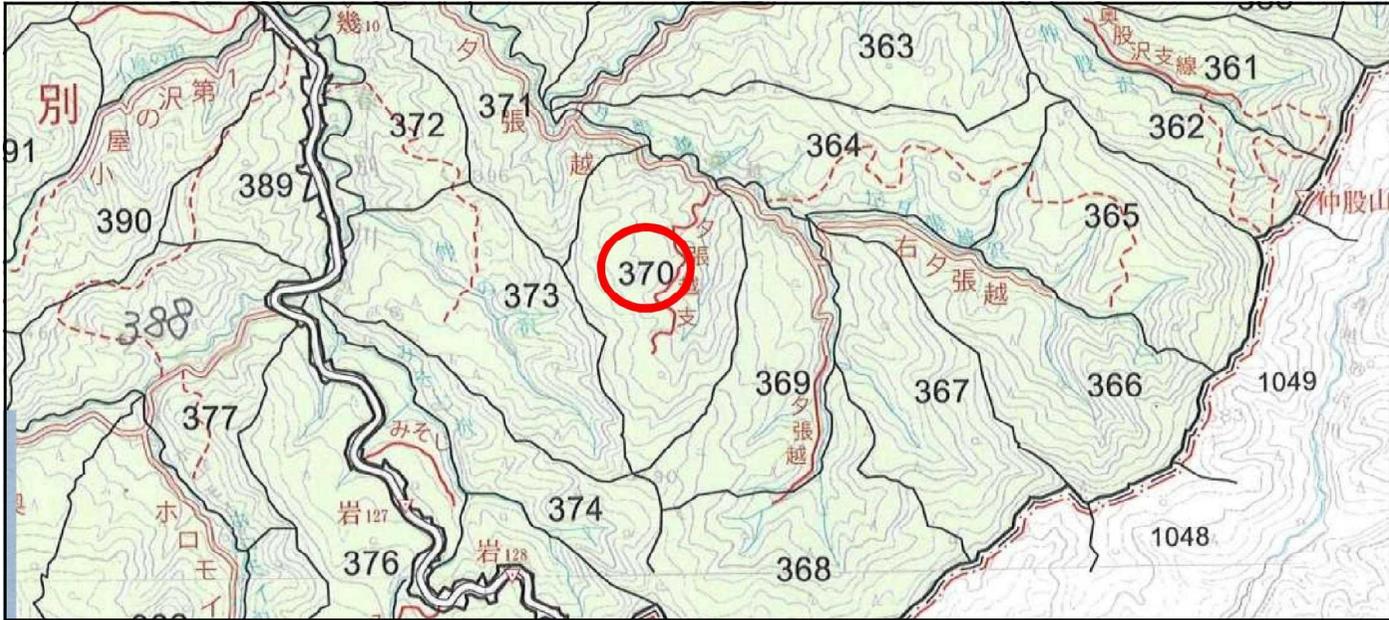
地区概要表

事業名	予防治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	上羽幌 （かみほぼろ） （北海道）	
事業目的	当該箇所は、留萌地方中部の羽幌町東部に位置しており、過去に溪間工を実施している箇所であるが、現況において既設のダムの確砂数はほぼ満砂状態であり、上流部についても荒廃し、部分的に溪岸浸食も見られ、奥地には崩壊地も存在している。 近年では集中豪雨の影響で周辺においても災害が発生しているため、今後も同様な豪雨や融雪時の増水により溪岸浸食及び洗掘の規模が拡大し、土砂の流出等により下流の道道や林道、電気供給施設へ被害を及ぼす恐れがある。 このため、当該事業により土砂の流出を防止し、下流の道道等の保全を図るため計画したものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 留萌北部森林管理署	
	主な事業内容	山腹工 0.46ha 溪間工 2基			管内図 	
	主な保全対象	国道 100m 林道 100m				
総事業費	100,000千円					
位置図	縮尺 1 : 50,000					
						

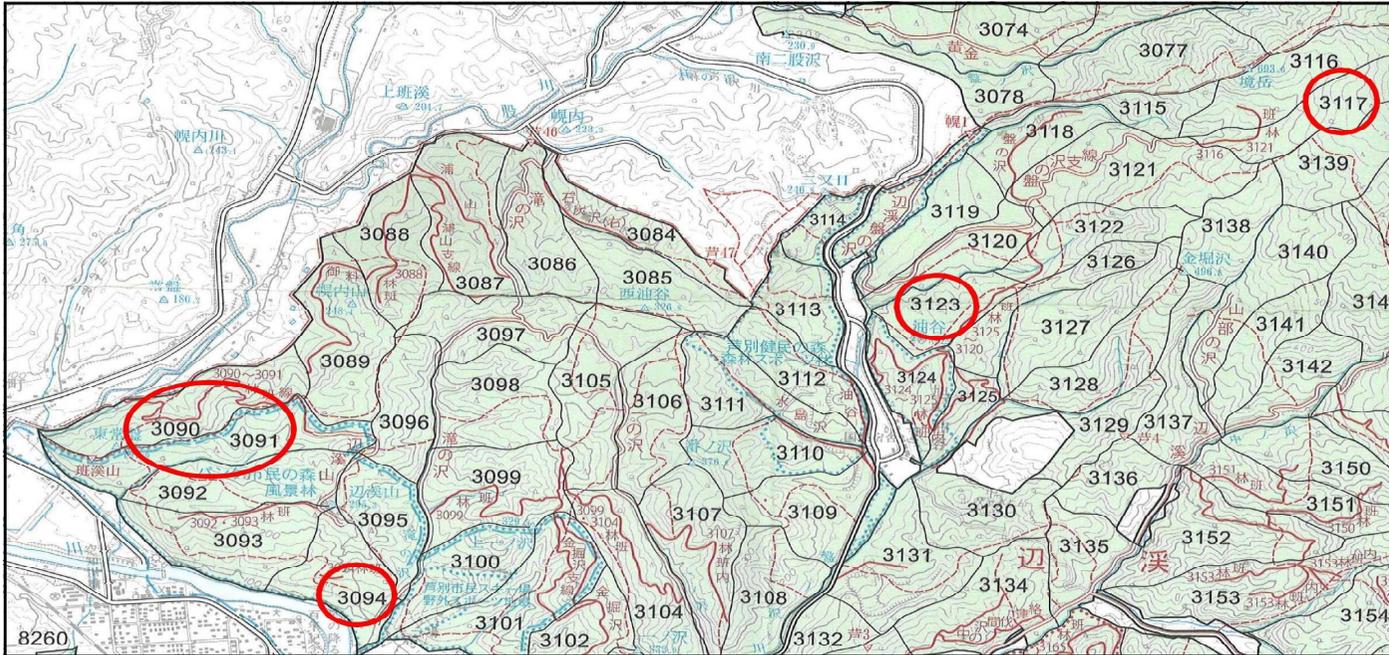
地区概要表

事業名	予防治山（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	原歌 （はらうた） （北海道）
事業目的	<p>当該箇所は、島牧村原歌地区の国道・民家が日本海と急傾斜の山腹面に挟まれた地域で、山腹斜面には巨石や風化した基岩や剥離した浮き石・転石が点在しているため、今後、風化の進行、豪雨等の影響により、直下の国道・民家へ被害を及ぼす恐れがある。</p> <p>このため、当該事業により巨石などの転落を防止することにより、直下の国道・民家を保全し、地域住民の安全・安心を確保するため計画した。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
主な事業内容	山腹工 0.28ha			管内図 	
主な保全対象	民家 1戸 事務所 1戸 国道 150m				
総事業費	51,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
<p style="text-align: center;">評価箇所（原歌地区）</p> 					

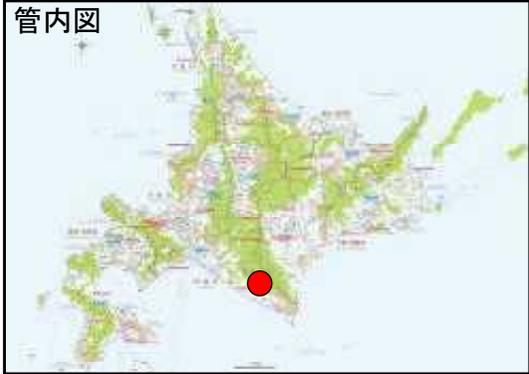
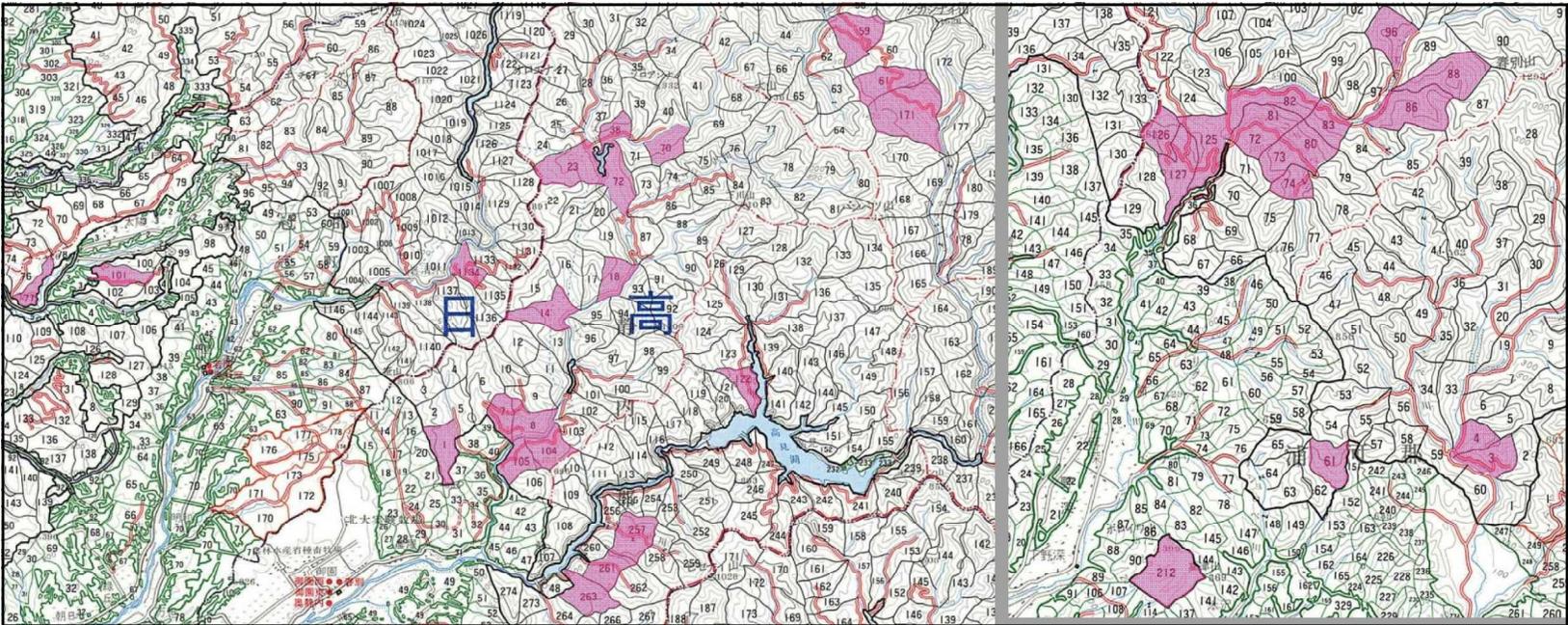
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	岩見沢 （いわみざわ） （北海道）
事業目的	当計画地は、岩見沢市東部に位置し、人工林が侵入木を含め過密であることから生育が著しく阻害されている状態である。今後、この人工林がさらに過密になると下層植生の生育を妨げ、降雨時に表土等の流出の恐れがあるため、早期に林内の照度を上げ下層植生の健全な生育を効果的に発揮させるため、森林整備による保安林機能の強化を図る。			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	つる切 141.11ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	28,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

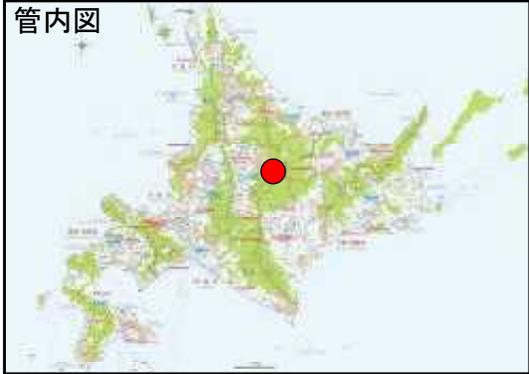
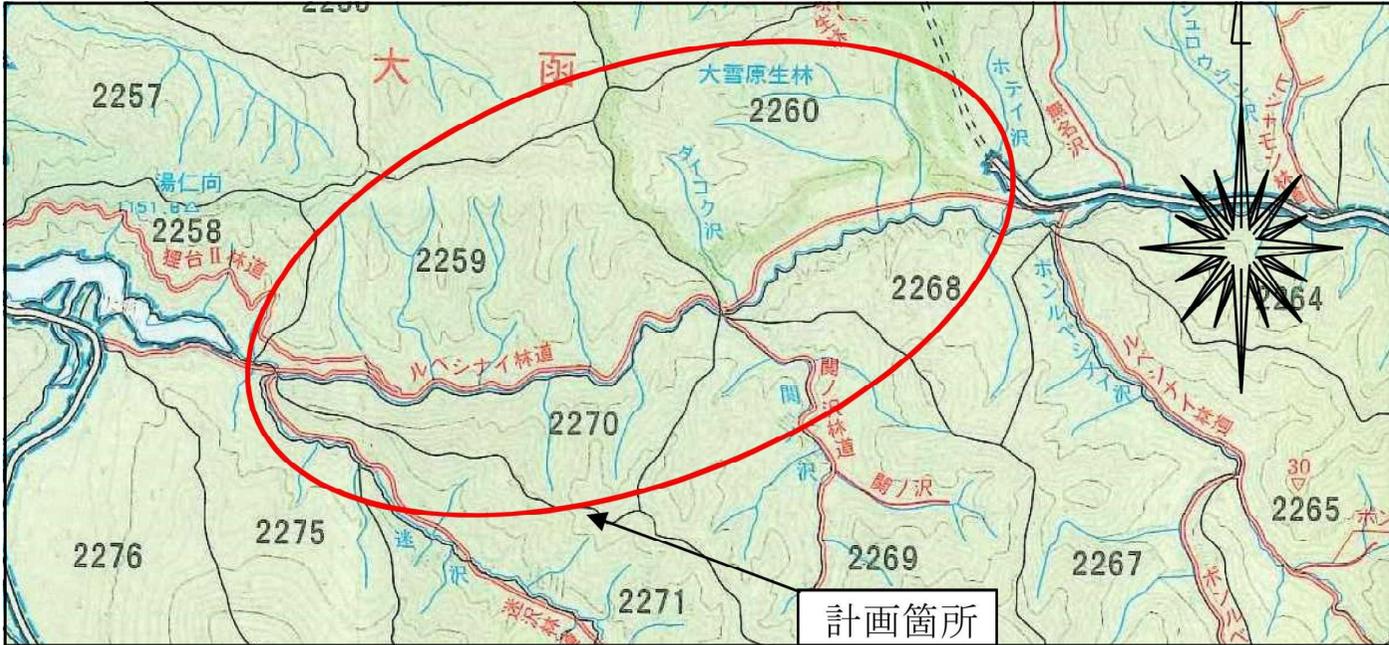
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	芦別 （あしべつ） （北海道）
事業目的	当計画地は、空知川の支流域に位置し、人工林が侵入木を含め過密であること、及び植栽木に蔓が絡まり、植栽木の生育が著しく阻害されている状態である。今後、この人工林がさらに過密になると下層植生の生育を妨げ、降雨時に表土等の流出の恐れがあるため、早期に林内の照度を上げ下層植生の健全な生育を効果的に発揮させるため、森林整備による保安林機能の強化を図る。			事業実施主体	北海道森林管理局 空知森林管理署
主な事業内容	つる切 19.32ha 除伐 12.87ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	36,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					

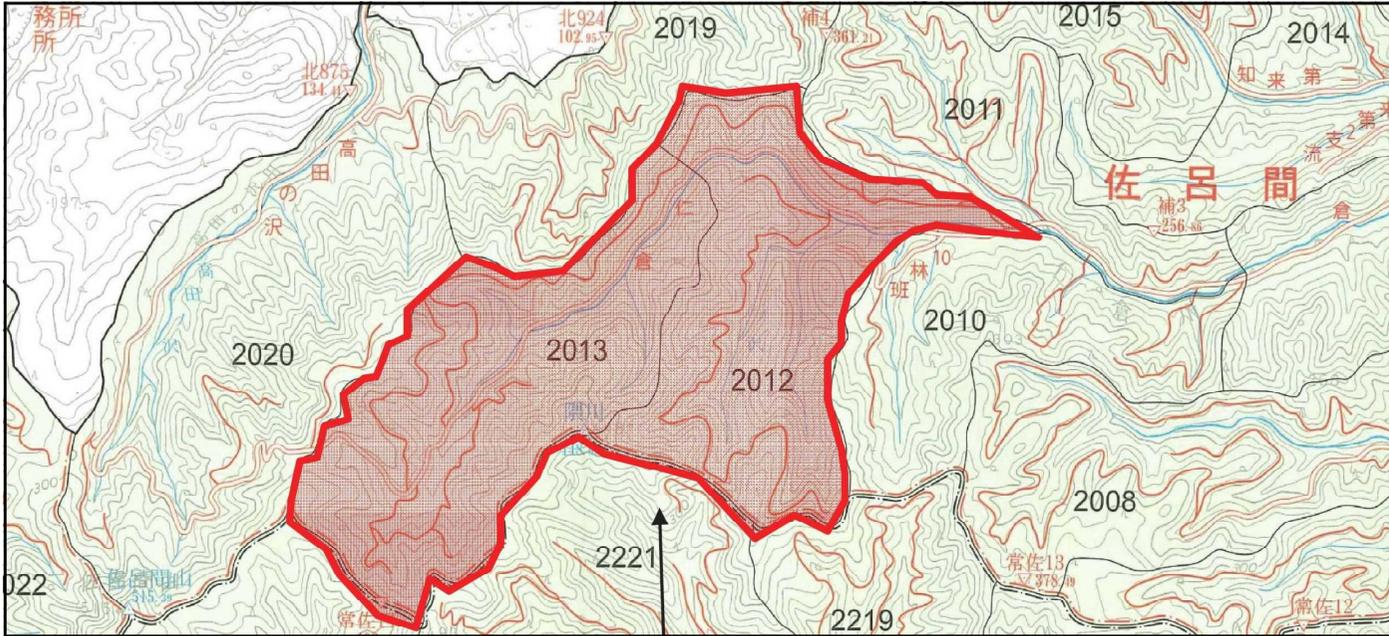
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	日高南部 （ひだかなんぶ） （北海道）
事業目的	当該計画地は、新冠郡新冠町の新冠川流域及び日高郡新ひだか町の静内川流域及び浦河郡浦河町の元浦川流域に位置する人工林及び育成天然林である。 当該箇所では、侵入木や蔓茎類により造林木が被圧された林分ならびに造林木等の過密化による成長不良と下層植生の消滅等、その生育が著しく阻害された状況にあって、現状を放置することは造林木の枯死や表土の流出等保安林機能の低下につながる恐れがあることから、保安林機能の適切な維持管理を目的として保安林整備事業を計画するものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 日高南部森林管理署
	管内図				
	主な事業内容	本数調整伐 7.68ha、つる切 221.83ha 除伐 8.03ha			
主な保全対象					
総事業費	50,000千円				
位置図	縮尺 1 : 200,000				
					

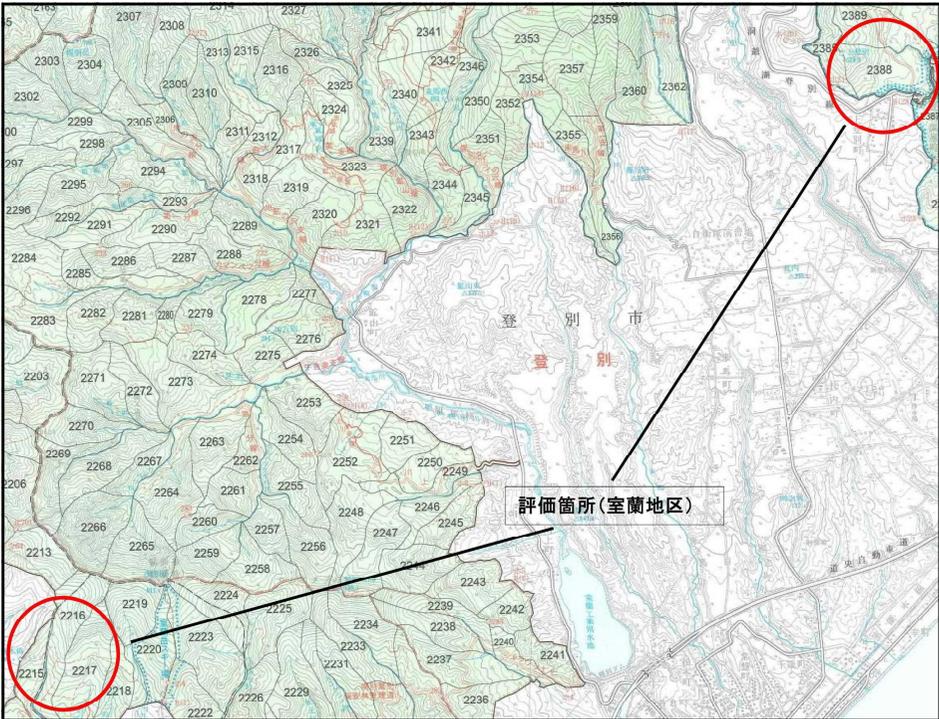
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成32年度（3年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	大函 （おおほこ） （北海道）
事業目的	当該地区は上川町の東部に位置しており、当地区奥地人工林が過密で成長が阻害されている状況である。今後、人工林がさらに過密化し下層植生の成長を妨げ、表土等流出の恐れが懸念されるため、早期に林内の照度を上げ、下層植生の健全な生育を効果的に発揮させるため本数調整伐を行うものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 上川中部森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 56.73ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	21,000千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

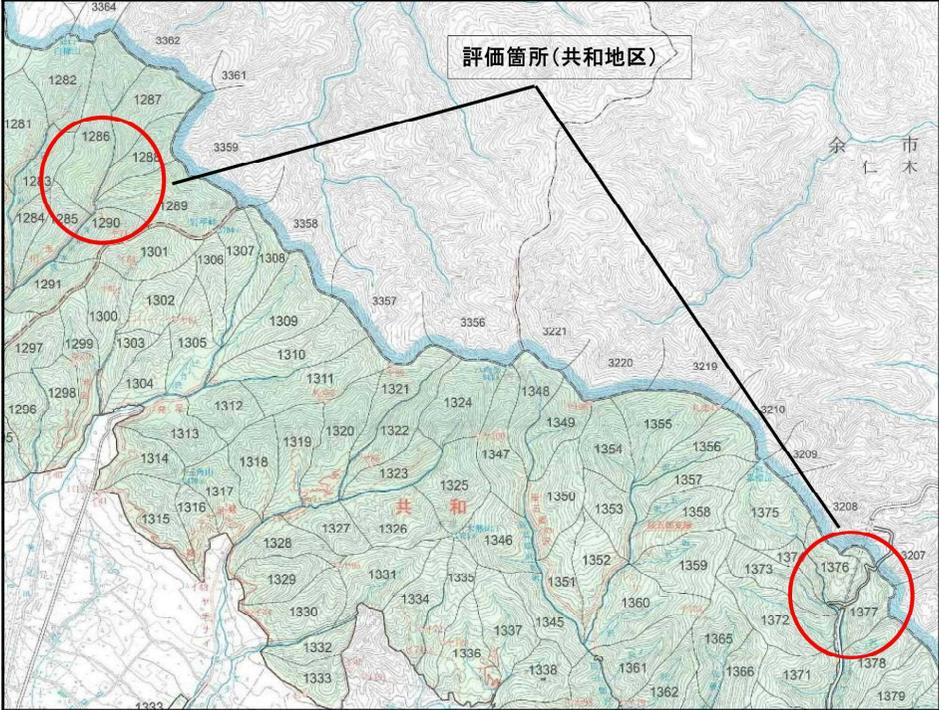
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	佐呂間 （さろま） （北海道）
事業目的	当地区は、北海道の東部、中央山岳地帯の東側の山間部に位置しており、林内では植栽木の過密化により植栽木等が被圧されているとともに、下層の林床植生が衰退してきている状況のため、現状のまま放置することは植栽木の枯死、表土の土砂流出等、保安林機能の低下につながることから、保安林機能の適切な維持管理を目的として当該事業を計画するものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 網走中部森林管理署
主な事業内容	本数調整伐 39.46ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	45,600千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				

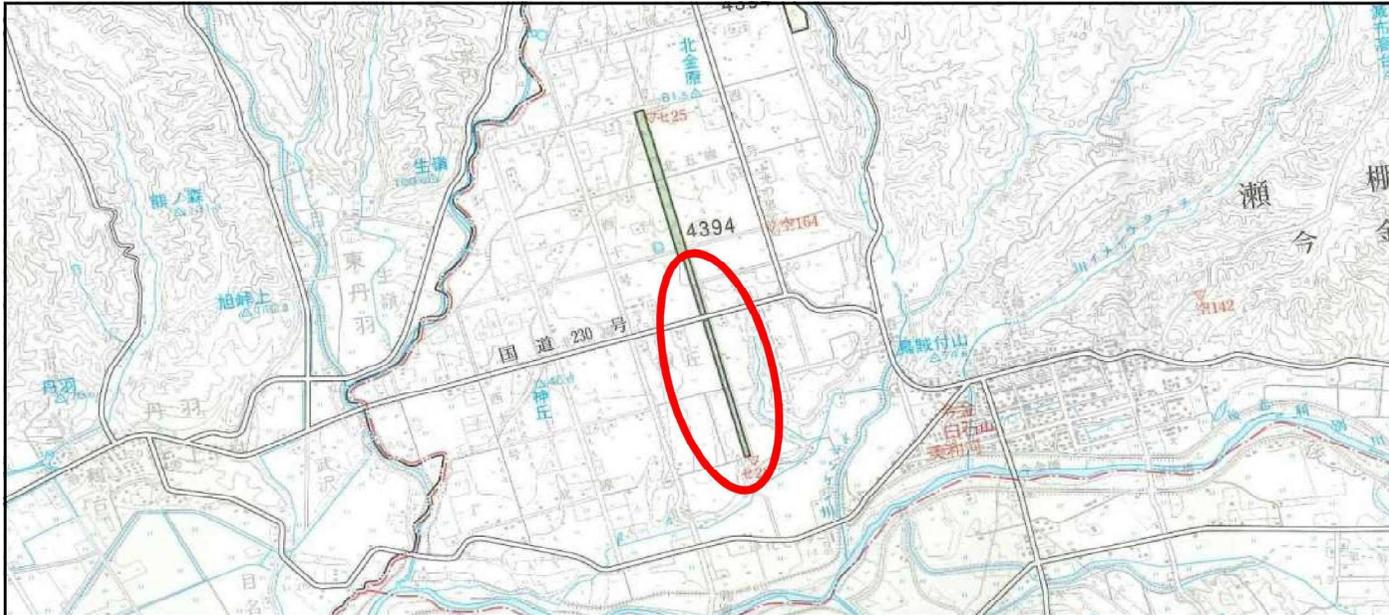
地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	室蘭 （むろらん） （北海道）
事業目的	当地区は登別市から室蘭市、伊達市にまたがる胆振西部に位置し、人工林がっる類・侵入木の繁茂により成長を阻害されている状況にある。現状のまま放置すれば、水源かん養等の保安林機能が低下し、周辺地域に影響を及ぼす恐れがあることから、植栽木の健全な生育を効果的に発揮させるため、つる切り・除伐を行うものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
主な事業内容	除伐・つる切 76.00ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	15,000千円				
位置図	縮尺 1：50,000				

地区概要表

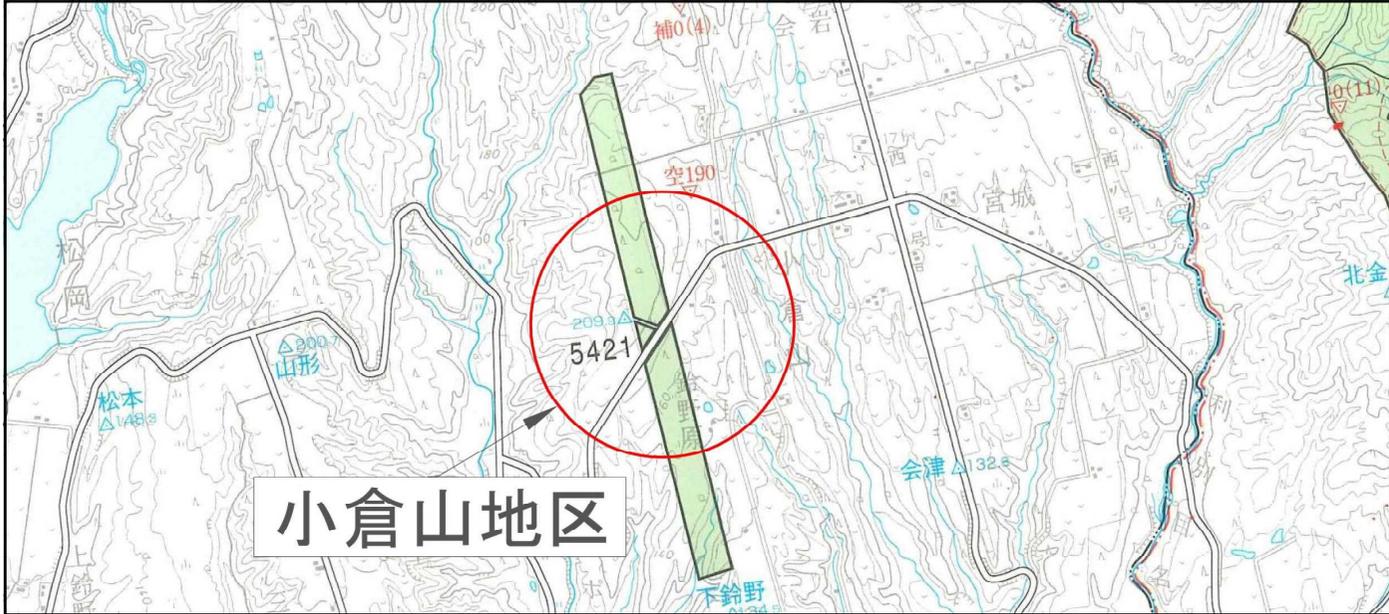
事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度（1年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	共和 （きょうわ） （北海道）
事業目的	当計画地は、共和町から泊村にかけての後志西部に位置し、植栽木がつる類・侵入木の繁茂により成長を阻害されている状況にある。 現状のまま放置すれば、水源かん養等の保安林機能が低下し、周辺地域に表土が流出するなどの影響を及ぼすおそれがある。 このため、植栽木の健全な生育を効果的に発揮させるため、つる切り・除伐を行うものである。			事業実施主体	北海道森林管理局 後志森林管理署
管内図					
主な事業内容	除伐・つる切 61.00ha				
主な保全対象					
総事業費	15,000千円				
位置図	縮尺 1：50,000				

地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成38年度（9年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	神丘 （かみおか） （北海道）
事業目的	<p>当地区は今金町西部に位置しており、農業・酪農業が盛んな地域である。 平成28年の台風10号により神丘防風保安林に風倒被害が発生し、一部については壊滅的な被害により防風保安林としての機能を十分に発揮できない状況にある。保安林の背後には国道及び農地が広がっており、現状のまま放置すれば周辺地域に影響を及ぼすため、早期に林地回復を図り、保安林機能を発揮させるものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	植栽工、地拵、下刈 各1.78ha、防風柵工 1,700m				
主な保全対象					
総事業費	12,600千円				
位置図	縮尺 1 : 50,000				
					



地区概要表

事業名	保安林整備（国有林）	事業計画期間	平成30年度～平成37年度（8年間）	事業実施地区名 （都道府県名）	小倉山 （おぐらやま） （北海道）
事業目的	<p>当地区はせたな町北檜山区に位置しており、農業、酪農業が盛んな地域である。 平成28年の台風10号により防風保安林に風倒被害が発生し、防風保安林としての機能を十分に発揮できない状況にある。 保安林の背後には農地が広がっており、現状のまま放置すれば周辺地域に影響を及ぼすため、早期に林地回復を図り、保安林機能を発揮させるものである。</p>			事業実施主体	北海道森林管理局 渡島森林管理署
主な事業内容	植栽工、地拵、下刈 各2.15ha			管内図 	
主な保全対象					
総事業費	6,800千円				
位置図	縮尺 1：50,000				
小倉山地区					